



レッスン 1-①

パソコンについて学びましょう ～パソコンはどんなことができるの？～

パソコンでできること

みんながいつも言っているパソコンとは、言葉を短くして呼んでいるということを知っていますか？

正しい名前は、**パーソナルコンピューター (Personal Computer)** といいます。

では、そのパソコンでできることを見ていきましょう。

- ◆ 知りたいことがすばやく調べられたいなあ。

こんなときには、インターネットにおまかせ!!

(例) 遠足がある日の天気を知りたいと思えば、天気を調べます。

大好きなキャラクターのことやスポーツなど、身近なことからいろいろ調べることができます。

- ◆ 文章や写真を本のようにきれいにまとめたいなあ。

こんなときは、文字や文章を編集するWordにおまかせ!!

(例) 夏休みの自由研究・学級新聞などをきれいにわかりやすく作成することができます。

- ◆ 遠くにいるお友達・家族にすぐにお手紙・写真が届いたら、いいのになあ。

こんなときは、メールにおまかせ!!

(例) メールで手紙を書いて、写真をつけて、すぐに届けることができます。



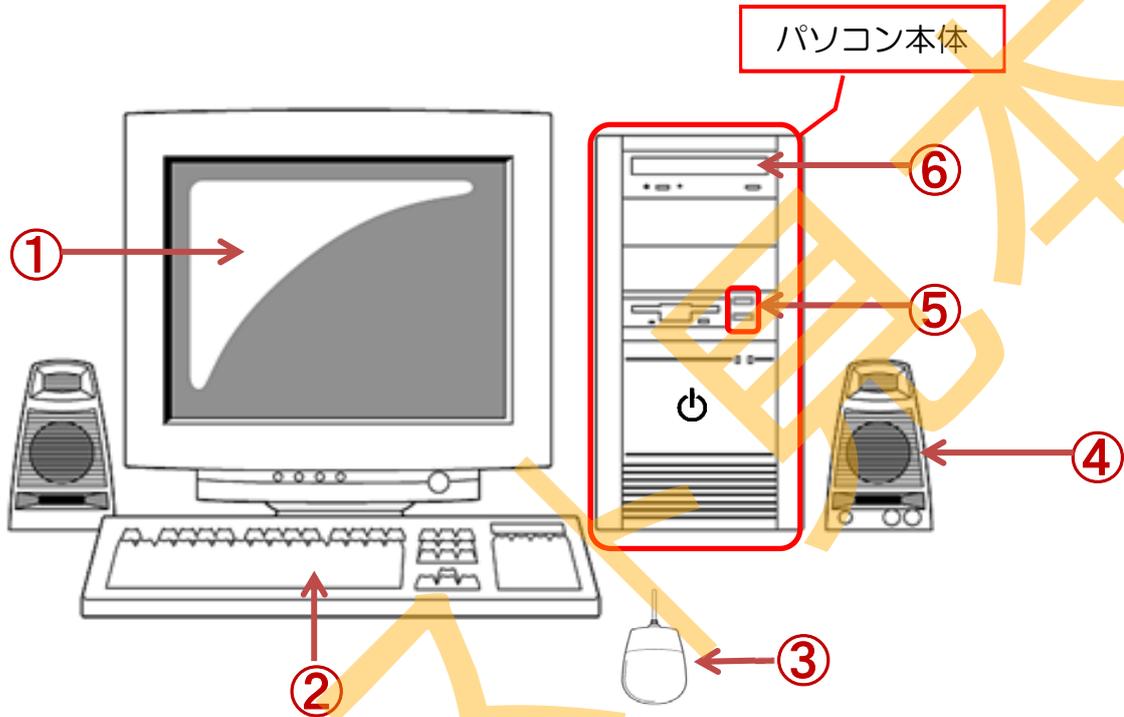
これらのことは、パソコンでできることのほんの一部です。これから、パソコンを通じて、いろいろなことを学んでいきましょう。



レッスン
1-②

まな
パソコンについて学びましょう
きかい なまえ おぼ
～機械の名前を覚えましょう～

きかい なまえ み
機械の名前を見てみましょう



ばんごう 番号	なまえ 名前	せつめい 説明
①	ディスプレイ (モニター)	パソコン内容を表示する装置です。
②	キーボード	パソコンに数字や文字を入力、命令したりする基本的な入力装置です。
③	マウス	パソコンの代表的な入力装置です。画面に表示された機能や命令などをすることができます。
④	スピーカー	音楽や音声を生み出す装置です。
⑤	ユーエスピー USBメモリーさしこみ口	データを保存するUSBメモリーのさし口です。
⑥	ディーファイディー DVDドライブ	パソコン周辺機器の1つで、DVDに記録されたデータを読み出す装置です。



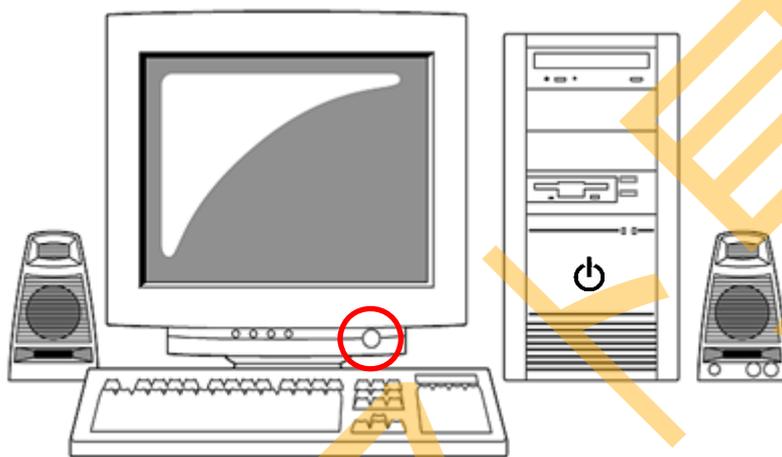
レッスン
1-③

まな
パソコンについて学びましょう
でんげん い
～パソコンの電源を入れましょう～

そうさ
操作をしてみましょう

1

でんげん い
モニターの電源を入れましょう

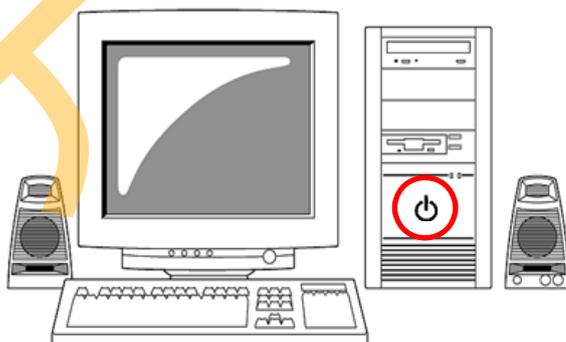


ALERT!!
とき
ノートパソコンの時は、
ようでんげん
モニター用電源がない
ので、操作しなくていい
ですよ。

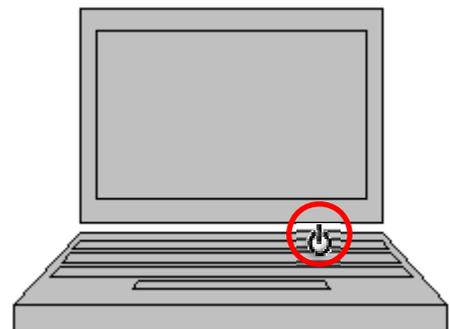
2

ほんたい でんげん い
パソコン本体の電源を入れましょう

デスクトップパソコン

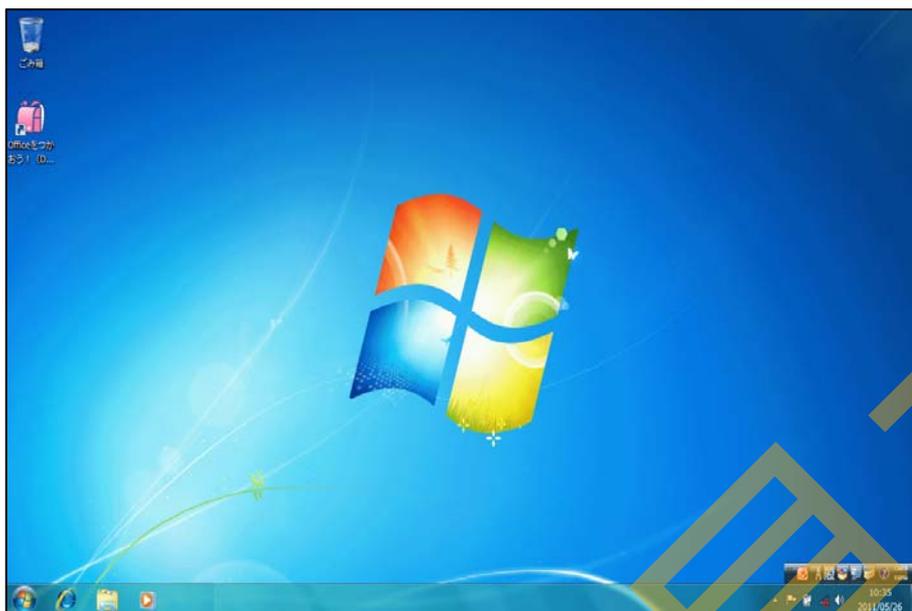


ノートパソコン



3

電源を入れて、しばらくして、画面が表示されることを確認しましょう



パソコンの電源を押して、パソコンを使えるように画面が表示されるまでには、パソコンの基本的な動作に必要なプログラムを呼び出しているため、時間がかかります。

操作の順番を確認しましょう

① モニターの電源を入れましょう

② パソコン本体の電源を入れましょう

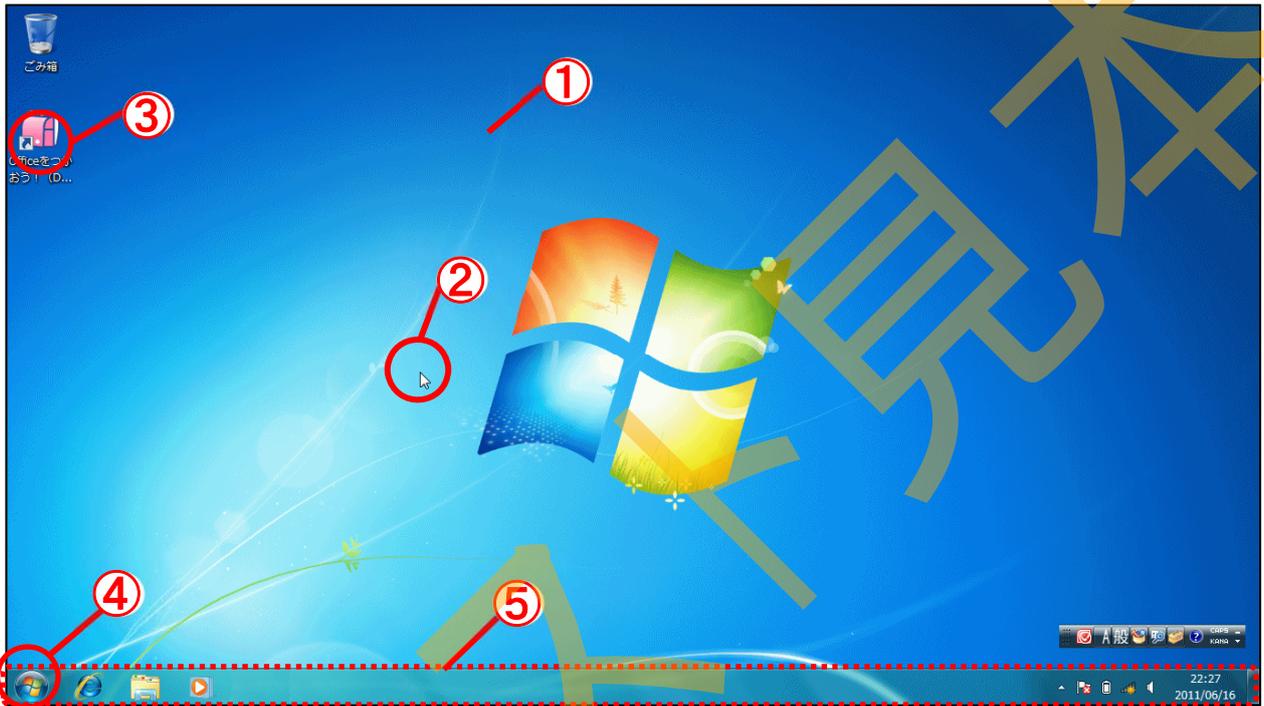
③ 画面が表示されるのを確認しましょう



レッスン
1-④

パソコンについて学びましょう
～パソコンの画面について学びましょう～

なまえ
名前をみてみましょう



ばんごう 番 号	なま え 名 前	やくわり 役 割
①	デスクトップ	ディスプレイに表示された画面です。(=基本画面)
②	マウスポインター	マウスの動きを画面上で表示しています。指すものや状態によって形が変わります。
③	アイコン	アプリケーションソフトやファイルなどをわかりやすく絵柄で画面上に表示させたものです。 アイコンをマウスで選ぶとファイルの内容やアプリケーションソフトを起動させることができます。
④	スタートボタン	パソコンでおこなう作業は、ほとんどこのボタンからはじめます。電源を切るときにも使います。
⑤	タスクバー	デスクトップ画面の下に表示されるバーのことです。 いま開いている文章など、作業中のファイルやフォルダーが表示されます。



☀ **起動**

パソコンの電源を入れてから操作できるようになるまでの動作のこと。

☀ **アプリケーションソフト**

ワープロや表計算など、特定の目的に使うソフトの総称。

例：ゲームやお絵かきなど

☀ **ファイル**

記録したプログラムやデータのまとまりのこと。

☀ **フォルダー**

ファイルを管理しやすいように、ファイルをまとめて保存するための入れ物のこと。



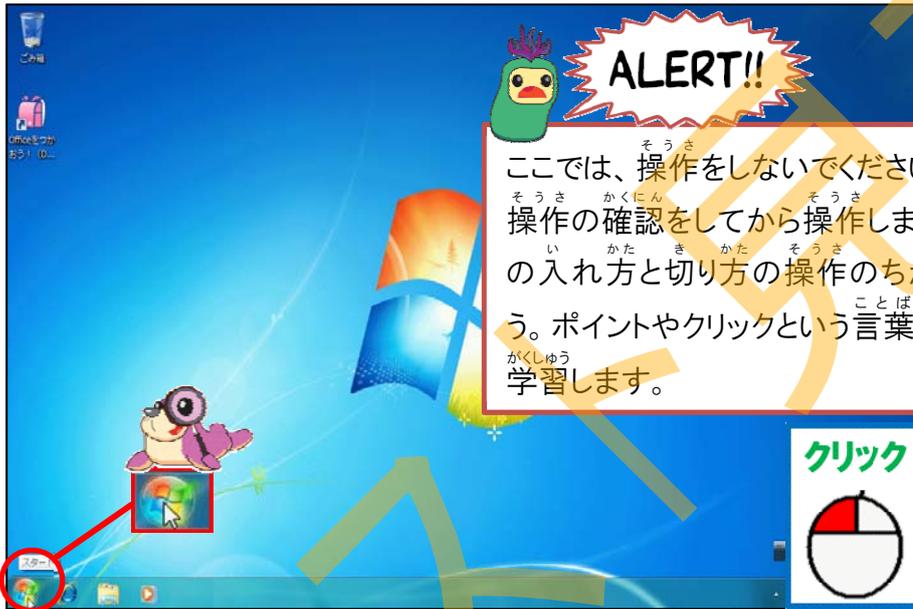
レッスン
1-⑤

まな
パソコンについて学びましょう
でんげん き
～パソコンの電源を切りましょう～

そうさ
操作をしてみましょう

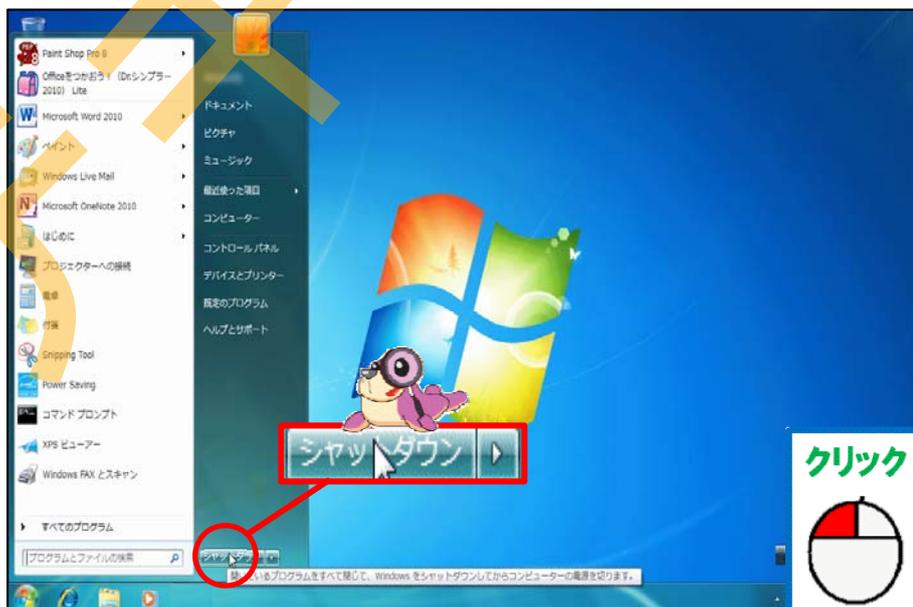
1

[スタートボタン]にポイントし、クリックしましょう

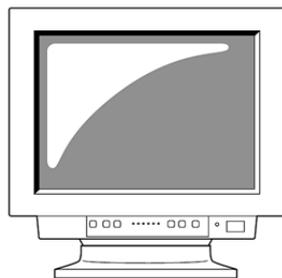


2

[シャットダウン]にポイントし、クリックしましょう

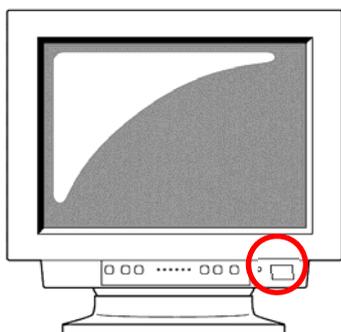


3 がめん き 画面が消えたことをかくにん 確認しましょう



がめん くる 画面が黒くなるまで、ま 待ちましょう。

4 モニターの でんげん け 電源を消しましょう



ノートパソコンは、モニター ようでんげん 用電源が ないので、操作 しようき しなくていいですよ。

そうさ じゅんばん かくにん 操作の順番を確認しましょう

① スタートボタンにポイントし、クリックしましょう

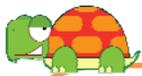
② シャットダウンにポイントし、クリックしましょう

③ がめん き 画面が消えたことをかくにん 確認しましょう



デスクトップの ばあい 場合は、モニターの でんげん き 電源を切るのを わす 忘れないようにしましょう。

つぎ そうさ 次の操作のために、がめん 画面はそのままにしておきましょう



Step up

基本的に電源の切り方は、[シャットダウン]をクリックしますが、それ以外にも電源の切り方があるので、知っておきましょう。

電源の切り方のちがいを

切り方

シャットダウン

スリープ

休止状態



特徴

電源が完全に切れた状態です。パソコンをしばらく使わないときに選びましょう。電気は、一切使っていません。

操作している状態のまま終了することができます。すぐにパソコン操作をしたい時に選びましょう。操作中の内容をメモリーの記憶装置に保存して、すぐに呼び出して操作できるようにしています。電源を切っても、スリープは、パソコンが少し電気を使って操作できる状態になっているので、キーボードやマウスをさわるとすぐに画面表示されます。また、操作しているとちゅうにしばらくパソコンを放置していると、自動的にスリープになるように設定してあるものもあります。ノートパソコンの場合は、フタを閉じるとスリープ設定にしてあることが多いです。

スリープと同じようにすぐにパソコン操作をしたい時に選びましょう。操作中の内容をハードディスクの記憶装置に保存して、すぐに呼び出して操作できるようにしています。電源は、切れた状態です。電源を入れるとスリープよりも操作できる状態になるまで、時間がかかります。



☀️ メモリー

パソコン本体の中にあるプログラムやデータなどさまざまな情報を記憶しておく場所。

☀️ ハードディスク

磁性体の円盤（ディスク）を高速回転させ、磁気ヘッドと呼ばれる素子を通して、データを読み書きする装置です。ほとんどのパソコンに内蔵されています。通常は、ディスクとドライブが一体になっているので、ハードディスクドライブ（H D D）とほぼ同じ意味で使われています。



レッスン
2-①

マウス操作について学びましょう
～マウスについて学びましょう～

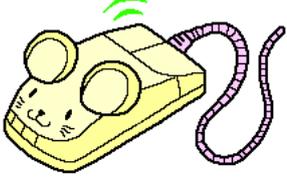
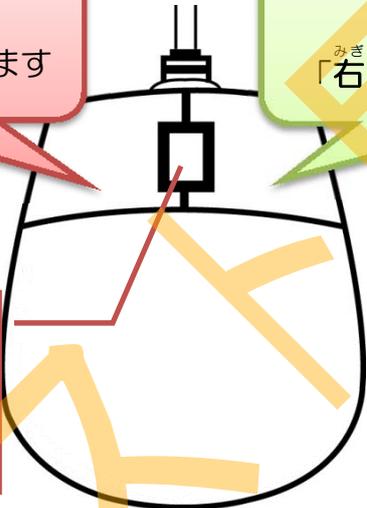
名前を見てください

マウスという名前がついたのは、マウスの形がある動物に、にていることから名前がつけられたのだけれど、わかるかな？

ひだり
左ボタン (基本)
「クリック」するときに使います

みぎ
右ボタン
「右クリック」のときに使います

ホイールボタン
画面を上下させたいときに
使います。



ホイールとは、左右のボタンの間に取り付けられた円ばん型のボタンのことで、指で押ししたり、回したりすることによって、画面をスクロール（一画面に表示できない場合に表示画面を上下に移動して表示する機能）することができます。

ただもかた
マウスの正しい持ち方



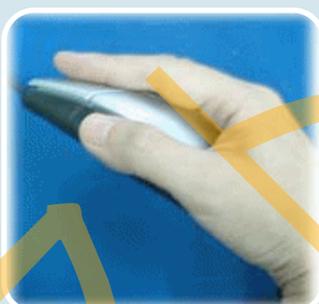
ALERT!!

みぎきひと
右利きの人
ただもかた
正しい持ち方です。

したえみ
下の絵を見ながら、マウスを持ってみましょう



うえ
から



よこ
から



うしろ
から



じょうず
マウスを上手ににぎれましたか？

これからの練習で、マウスがうまく動かないと思ったら、持ち方の確認をしてみましょう。



そうさ まな
マウス操作について学びましょう
~マウスを動かしてみよう~

そうさ
操作をしてみましょう

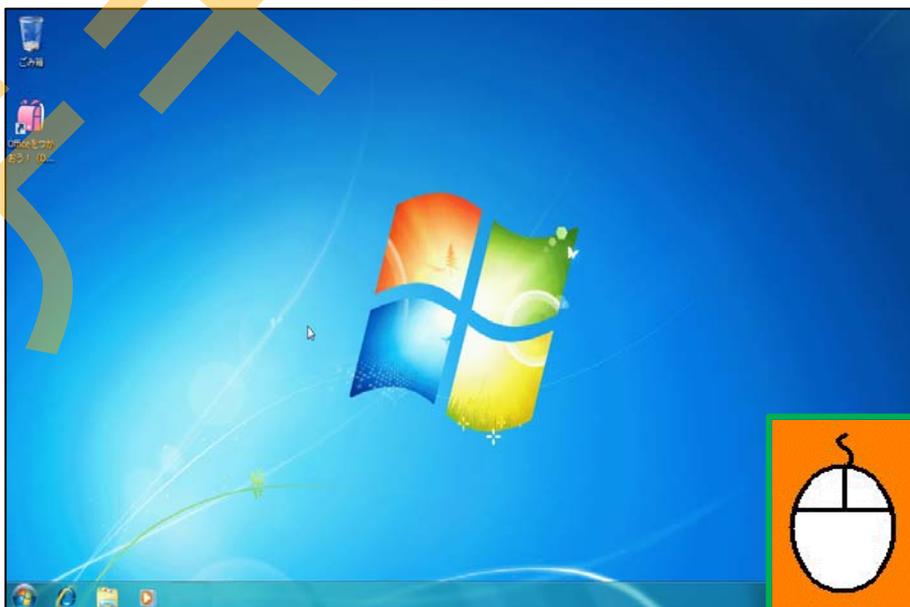
1

マウスポインターをみつけましょう



2

マウスを持ちましょう



3

マウスを上に動かして、マウスポインターが同じように動いていることを確認しましょう



マウスを上に動かすと、マウスポインターが、同じように上に動いているね。



マウス操作について学びましょう ～「ポイント」してみましよう～

ポイントについて^{まな}学びましょう



ポイントとは？

え 絵（アイコン）やボタンなどの操作するものに、マウスポインターを
かさねあ^あ合わせる^{そうさ}操作のことをい^いいます。

操作^{そうさ}をしてみましよう

1 マウスポインターをみつけましよう



2 マウス^もを持ちましよう

3

マウスポインターをランドセルの絵（アイコン）にポイントしましょう



ランドセルの絵にかさね合わせると、白くはん点して、色が変わるね。

4

マウスポインターをランドセルの絵（アイコン）からはなしましょう



ランドセルの絵からマウスをはなすと白くはん点していたのが、消えたね。



レッスン
2-④

そうさ まな
マウス操作について学びましょう
～「クリック」してみましょう～

クリックについて^{まな}学びましょう



クリックとは？

え
絵（アイコン）やボタンなどに、マウスポインターをかさねてから、
マウスの左^{ひだり}ボタンを1回^お押して、はなす^{そうさ}操作のことを^い言います。

そうさ
操作をしてみましょう

① マウスポインターをみつけましょう

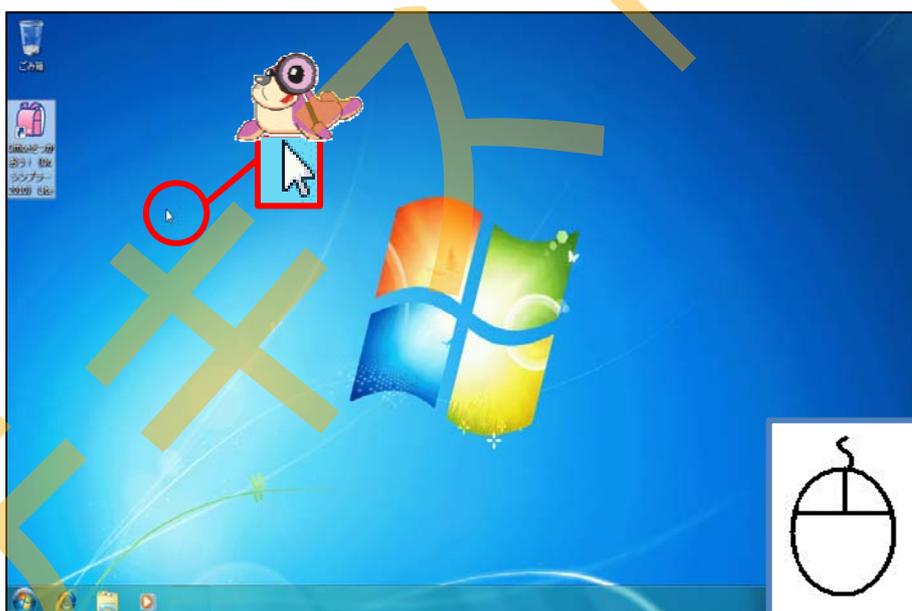


② マウスを^も持ちましょう

3 マウスポインターをランドセルの絵（アイコン）にポイントし、**クリック**しましょう

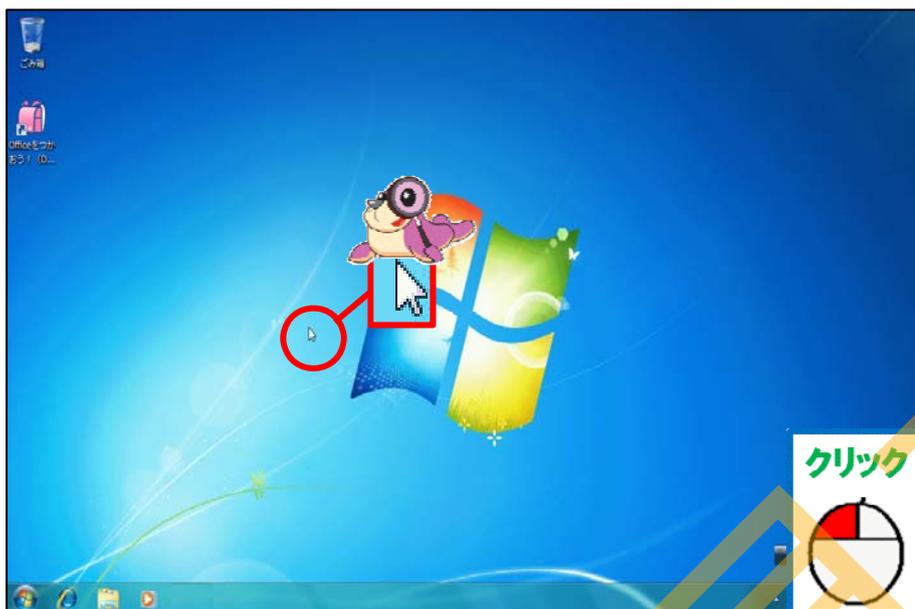


4 マウスポインターをランドセルの絵（アイコン）からはなしましょう



ランドセルの絵（アイコン）からマウスポインターをはなしても、**白くはん**点したままになっているね。**ポイント**したときとちがうね。

5 マウスポインターをランドセルの絵（アイコン）からはなし、クリックしましょう



なにもないところで、クリックすると、白いはん点が消えました。

6 テキストのレッスン 1-⑤ (P.7) をひらき、電源の切り方の操作を確認しましょう。



わからない人は、レッスン
1-③を復習しましょう。

つぎ そうさ
次の操作のために電源を入れておきましょう



マウス操作について学びましょう

~「右クリック」してみよう~

右クリックについて学びましょう



右クリックとは？

マウスの右ボタンを1回押しはなす操作のことを言います。
マウスポインターの位置で、ショートカットメニューをよび出します。

操作をしてみましょう

1 マウスポインターを見つけましょう



2 マウスを持ちましょう

3

がめん 画面 (デスクトップ) うえ、そのまま右クリックしましょう



なにもなかった画面上に、右クリックすると、「ショートカットメニュー」とよばれる右の図が表示されます。

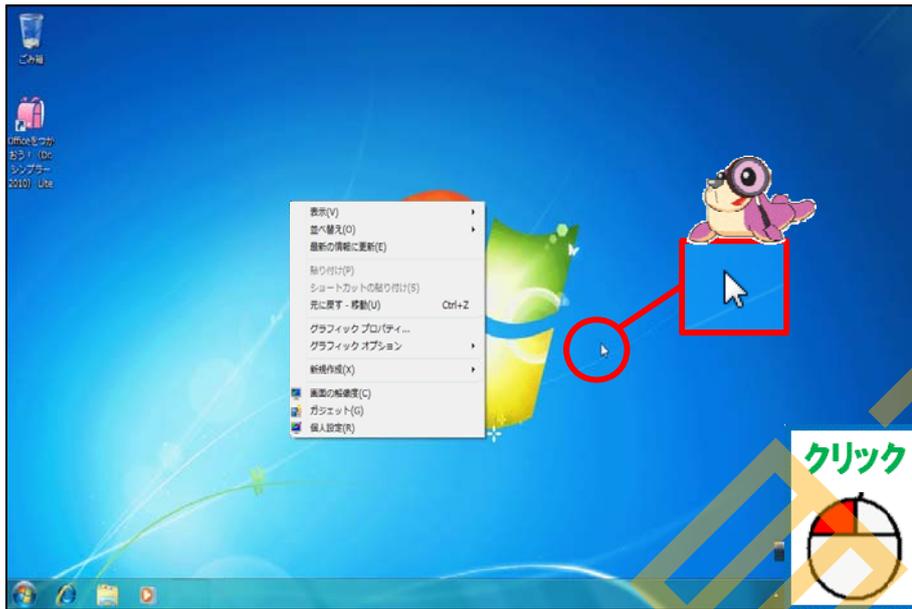


ショートカットメニュー

右クリックする場所によってメニューの内容が変わります。

4

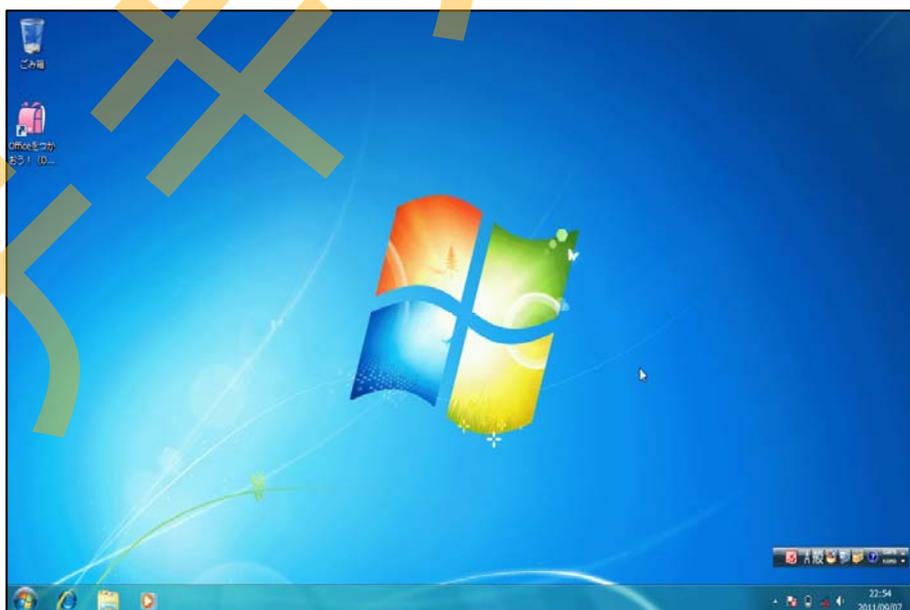
ショートカットメニューの表示からマウスポインターをはなし、画面(デスクトップ)の上で、クリックしましょう



「クリック」がわからない人は、レッスン 2-④を復習しましょう。

5

ショートカットメニューが消えました





マウス操作について学びましょう ～「ダブルクリック」してみましょう～

ダブルクリックについて学びましょう



ダブルクリックとは？

マウスの左ボタンを2回すばやく押す操作のことを言います。
ファイルやフォルダー・アイコンを開くときに使います。
これからの学習では、ランドセルを起動するときに使います。

操作をしてみましょう

1 マウスポインターを見つけましょう



2 マウスを持ちましょう

3

ランドセルの絵（アイコン）にポイントし、ダブルクリックしましょう



ALERT!!
すばやく^{ひだり}左のボタンを
2回、カチカチと押す。

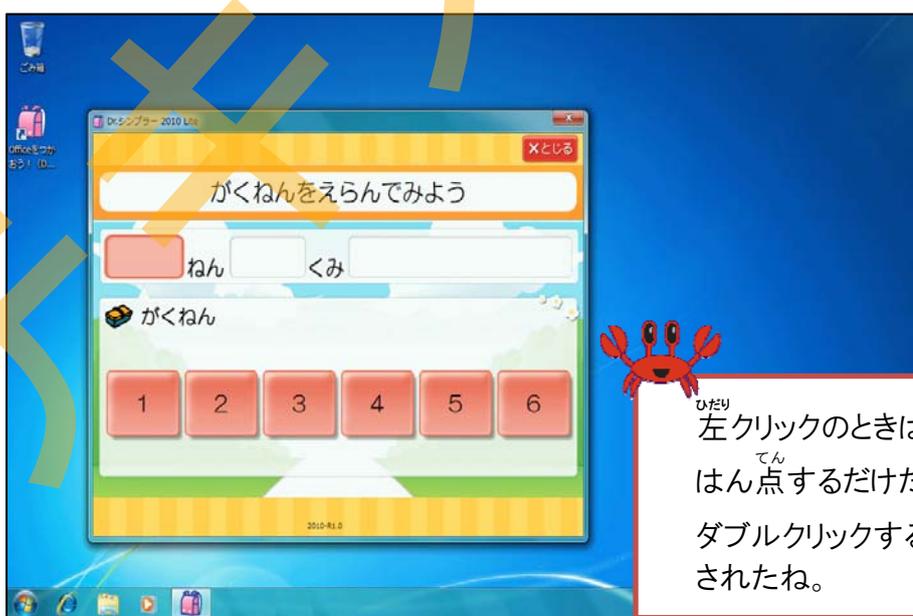
ダブル
クリック

HINT!

「ポイント」がわからない人は、レッスン 2-③を復習しましょう。

4

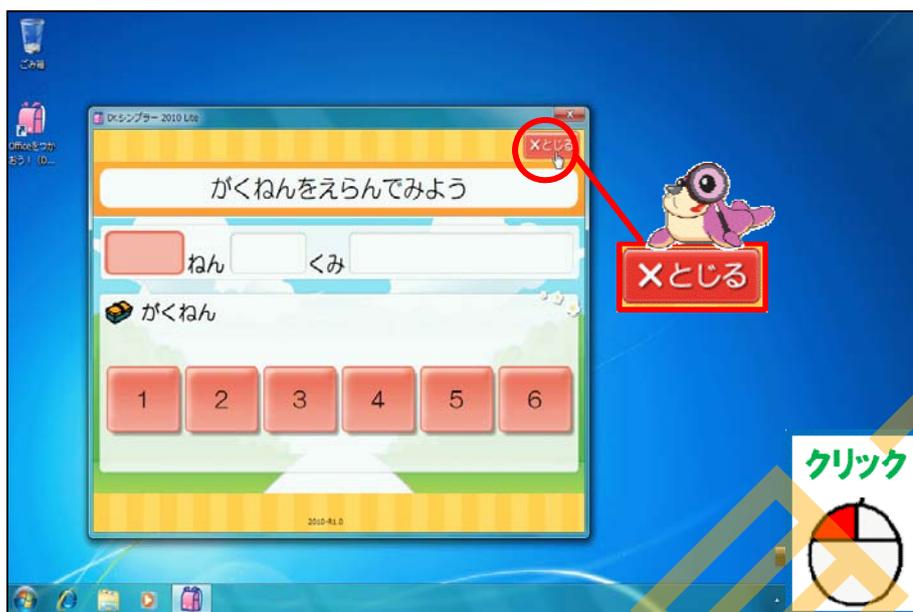
ランドセルが起動して、画面が表示されたことを確認しましょう



ひだり
左クリックのときは、アイコンが白く
はん点するだけだったね。
ダブルクリックすると、画面が表示
されたね。

5

[とじる] にポイントし、クリックして、^{がめん}と^と画面を閉じましょう



「クリック」がわからない人は、^{ひと}レッスン 2-④を^{ふくしゅう}復習しましょう。



マウス操作について学びましょう ～「ドラッグ」してみましょう～

ドラッグについて学びましょう



ドラッグとは？

マウスの左ボタンを押したままの状態^{じょうたい}で、マウスを目的の^{もくてき}ところまで動かして、マウスをはなす^{はなす}操作^{そうさ}のことです。正しい^{ただ}名前は、ドラッグ・アンド・ドロップです。

マウスボタンを押したままアイコンを動かす^{うご}（ドラッグ）、ほかのアイコンやウィンドウにかさねてから、マウスボタンをはなす^{はなす}（ドロップ）とつながった^{つな}操作^{そうさ}のことです。

操作^{そうさ}をしてみましょう

1 マウスポインターをみつけましょう



2 マウスを持ちましょう

3 ランドセルの絵（アイコン）にポイントし、ダブルクリックしましょう



HINT!

「ダブルクリック」がわからない人は、レッスン 2-⑥を復習しましょう。

4 うすく青いバーにマウスポインターをポイントしましょう



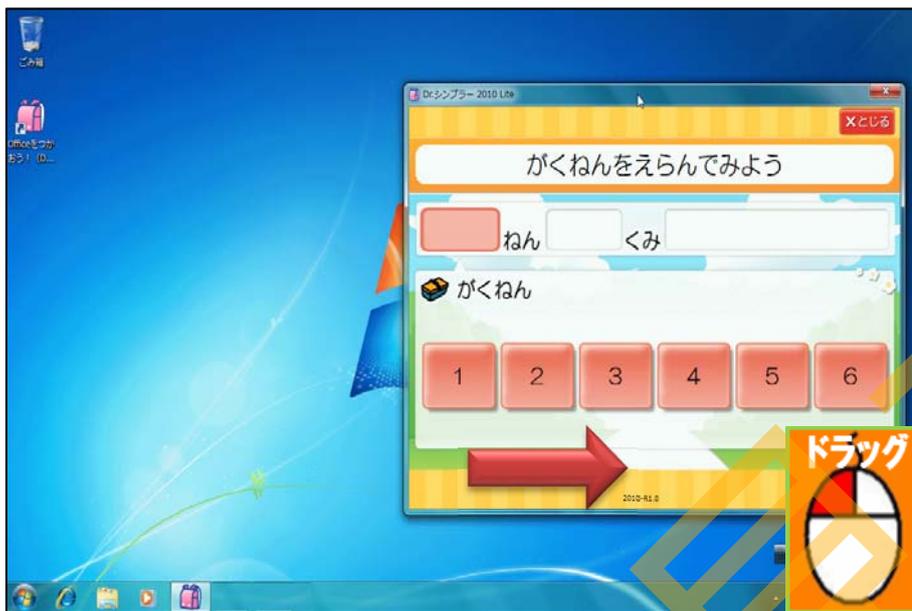
HINT!

「ポイント」がわからない人は、レッスン 2-③を復習しましょう。

ポイント

5

マウスの左ボタンを押したままの状態^{ひだり お}で、右側へ（目的の場所まで）動か^{しようたい}し、目的^{みぎがわ}の場所まで動いたら、マウスボタンをはな^{もくてき}しましょう^{ばしょ うご}

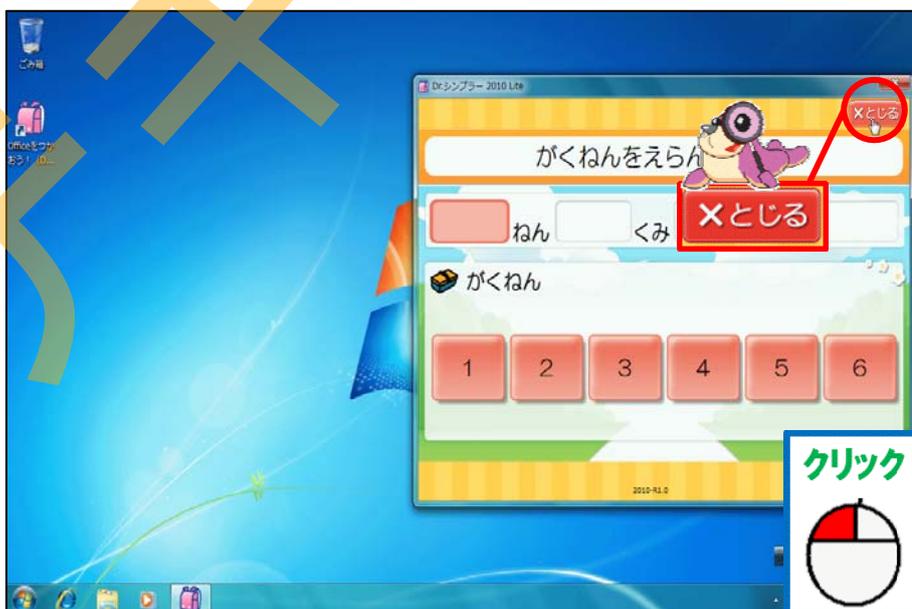


ALERT!!

マウスを動かす途中^{うご とちゆう}で、マウスボタンをはなさないようにしま^きしょう。タイミングにも気^きをつけましょう。

6

[とじる] にポイントし、クリックして、画面^{がめん}を閉じ^とましょう





レッスン
3-①

が め ん き ほん そ う さ
画面(ウィンドウ)の基本操作

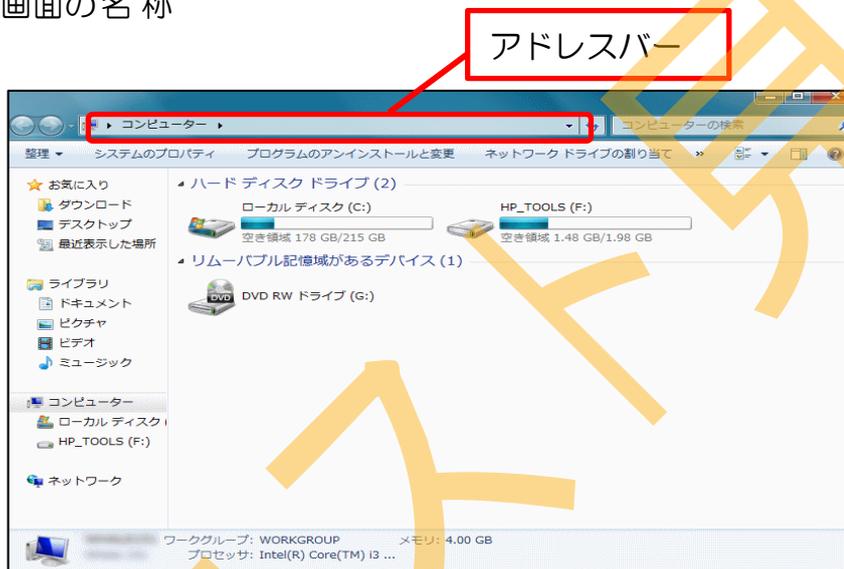
さい だい か も と も ど が め ん お お か
～[最大化]・[元に戻す]で画面の大きさを変えて
てみましょう～

ウィンドウについて学びましょう

ウィンドウとは？

が め ん ひ ょ う じ が め ん じ ょ う し か く り ょ う い き く き ぶ ん し ゃ が そ う ひ ょ う じ き の う
パソコンの画面表示で、画面上に四角く領域を区切って文書や画像などを表示する機能、
り ょ う い き
領域のことで。

が め ん め い し ょ う
ウィンドウの画面の名称



アドレスバー

げ ん ざ い が め ん ひ ょ う じ な い ょ う し ゃ ざ い ち じ ょ う ほう あ ら わ ほ う じ ょ う い
現在画面に表示している内容の所在地情報を表す棒状のスペースのことを言います。

ボタン	めいししょう 名称	せつめい 説明
	さいだい 最大化	が め ん ち い さ き ゃ う と き が め ん 画面(ウィンドウ)のサイズが小さくて作業しにくい時に画面 い っ ぱ い に お お ひ ょ う じ いっぱい大きく表示するボタンです。
	さいししょう 最小化	ふくすう ひら そ う さ ば あ い 複数のアプリケーションやウィンドウを開いて操作する場合 で、両方を使って操作する際に、操作しない画面をタスクバ ーのライブタスクバーに隠しておくボタンです。
	も と も ど 元に戻す	さいだい か あ と し ゅ く し ょ う 最大化ボタンした後に縮小するためのボタンです。
	と 閉じる	し ゅ う り ょ う そ う さ ウィンドウを終了する操作です。

そうさ
操作をしてみましょう

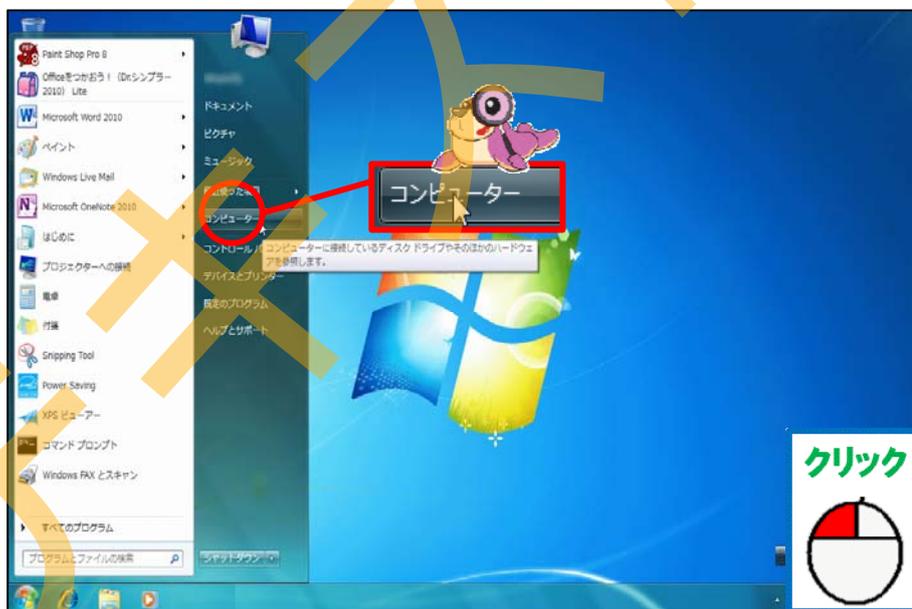
1

[スタートボタン] にポイントし、クリックしましょう



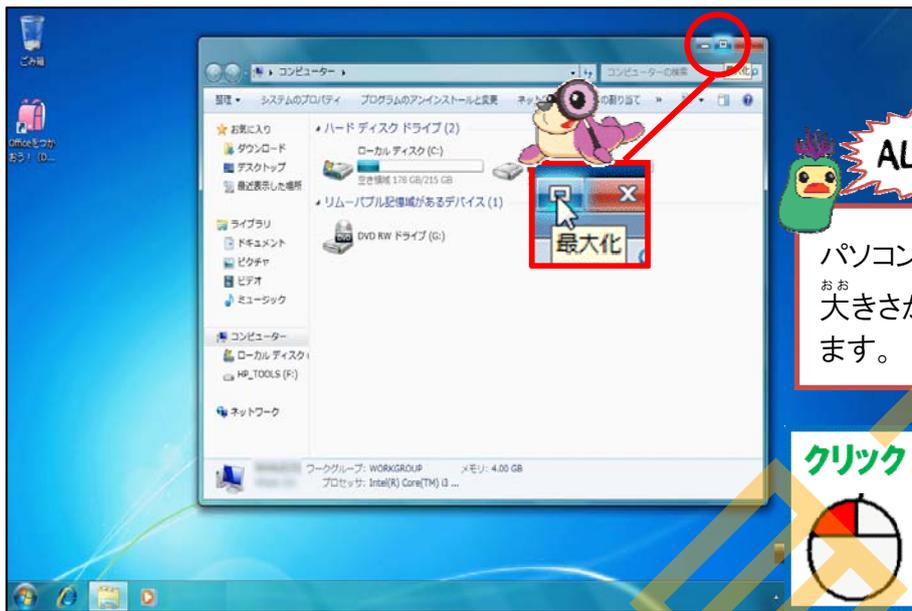
2

[コンピューター] にポイントし、クリックしましょう



3

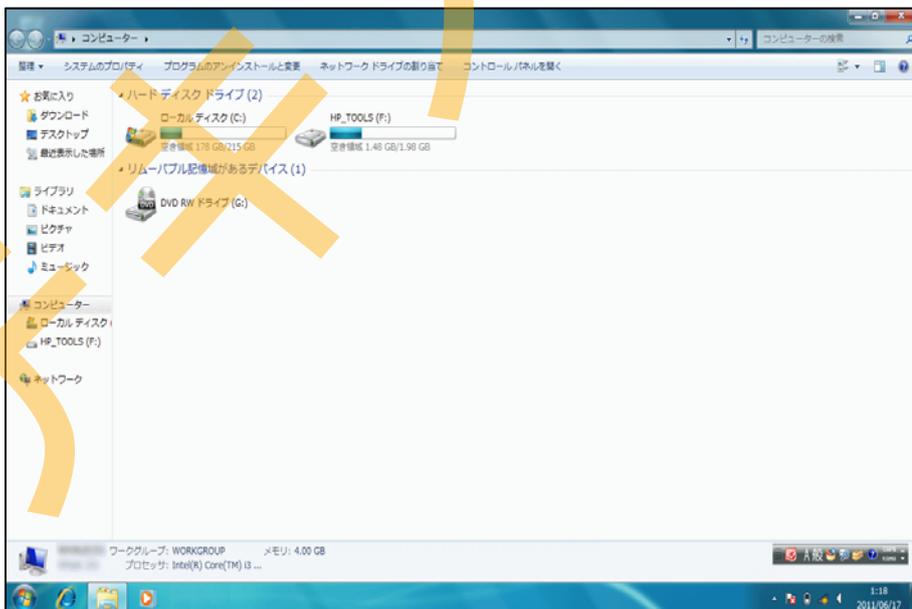
さいだいか [最大化] にポイントし、クリックしましょう



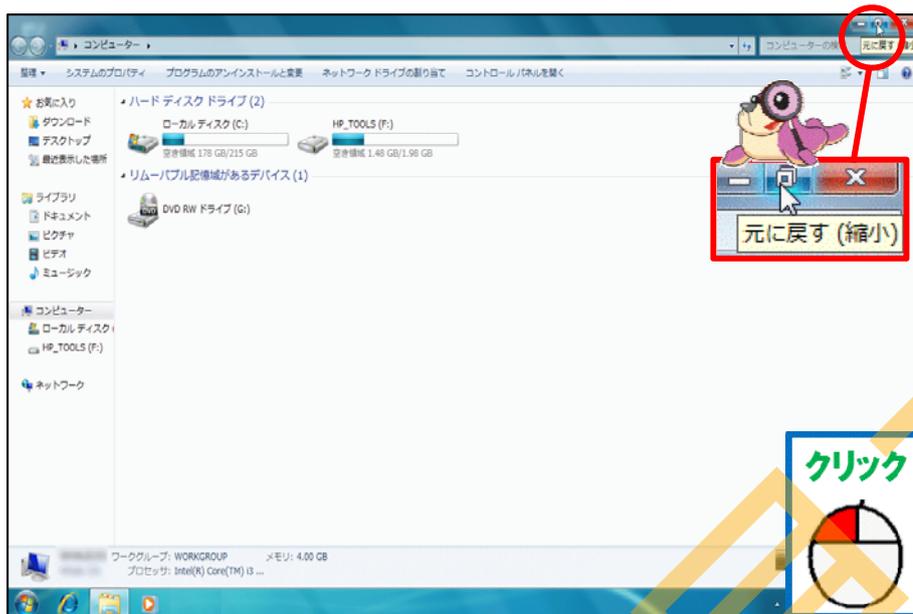
さいだいか がめん おお つか
最大化は画面いっぱい大きくしたいときに使います。

4

コンピューターの画面が画面いっぱいに表示されたことを確認しましょう

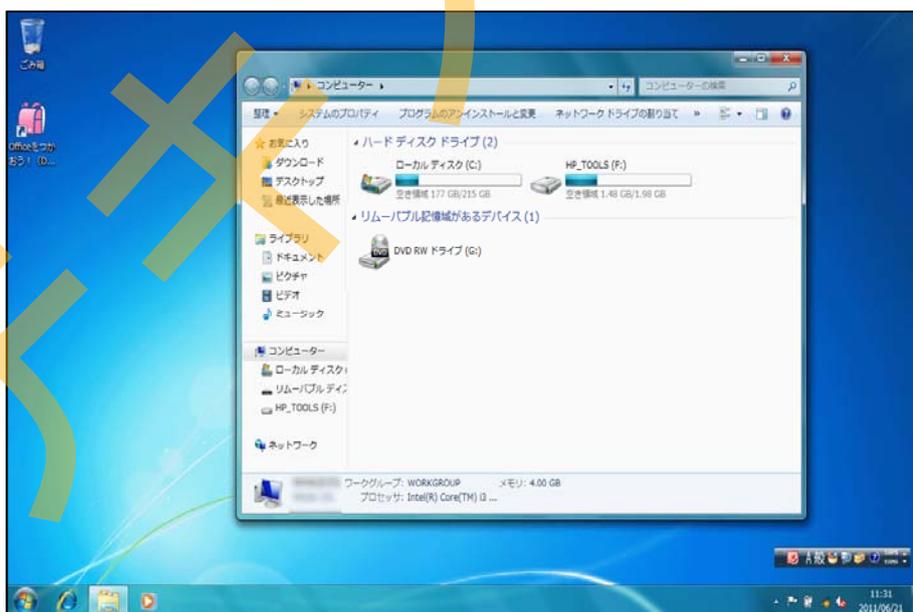


5 ^{もと} ^{もと}
[元に戻す] にポイントし、クリックしましょう



おお まえ おお がめん おお
大きくする前の大きさにもどります。パソコンによって画面の大きさがちがうときもあります。

6 ^{もと}
元のサイズに戻りました



つき そうさ がめん
次の操作のために、画面はそのままにしておきましょう



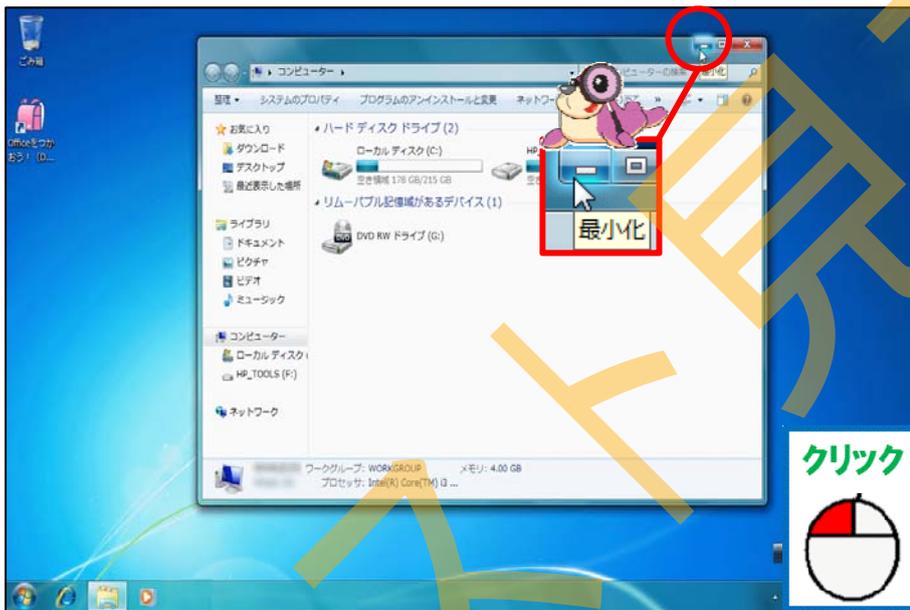
レッスン
3-②

が め ん き ほん そ う さ
画面(ウィンドウ)の基本操作
さいしょうか が め ん か
～[最小化]で画面を変えてみましょう～

そうさ
操作をしてみましょう

1

さいしょうか
[最小化] にポイントし、クリックしましょう



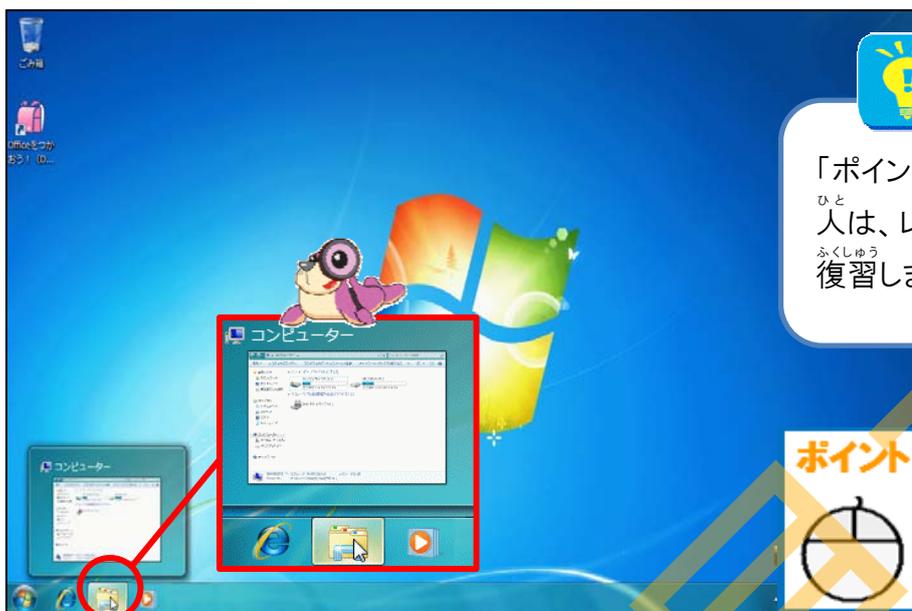
2

タスクバーの(エクスプローラー)  に収納されました



3

かくれている画面を表示させるために  にポイントしましょう



「ポイント」がわからない人は、レッスン 2-③を復習しましょう。

ポイント



ポイントすると、サムネイルプレビューが表示されることを確認しましょう。
サムネイルプレビューとは、(=縮小表示ツールバー)
Windows 7からの新しい機能です。タスクバーのアイコンにポイントしたときに表示される画面のことを言います。
※パソコンによっては、表示されない場合もあります。

Step up

「最小化」と「閉じる」ボタンのちがい

● 最小化

ウィンドウを一時的に閉じて、別の作業をするのにじゃまにならないように表示をしていないだけで、アプリケーションソフトは、起動したままの状態なので、タスクバーのアイコンをクリックするとすぐに表示することができます。

● 閉じる

ウィンドウが閉じると同時にアプリケーションソフトも終了するので、タスクバーのアイコンも消えます。もう一度、作業するには、最初からアプリケーションソフトを起動して、操作します。

4

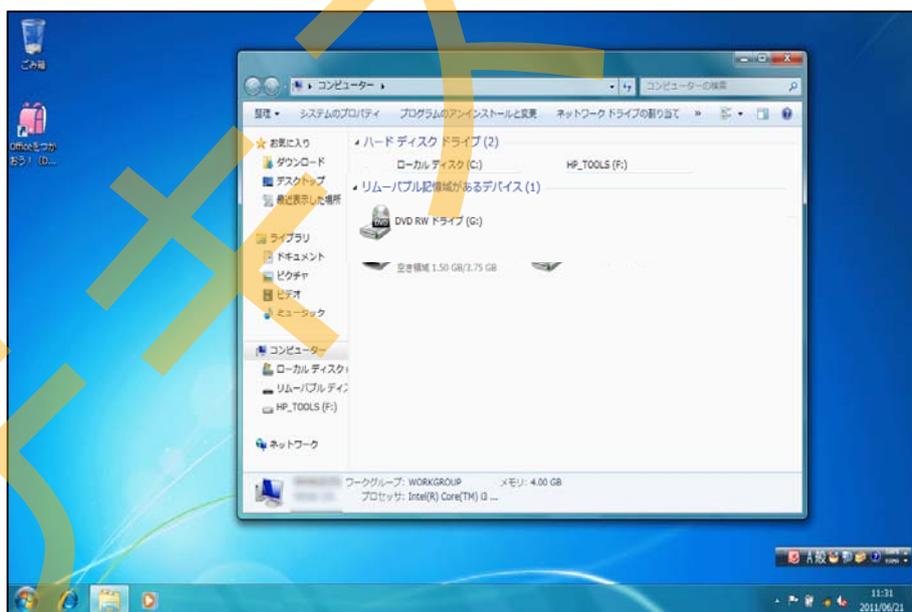


じょうたい
にポイントした状態で、そのままクリックしましょう



5

もと もと
元に戻りました



つぎ そうさ
次の操作のために、画面はそのままにしておきましょう
がめん

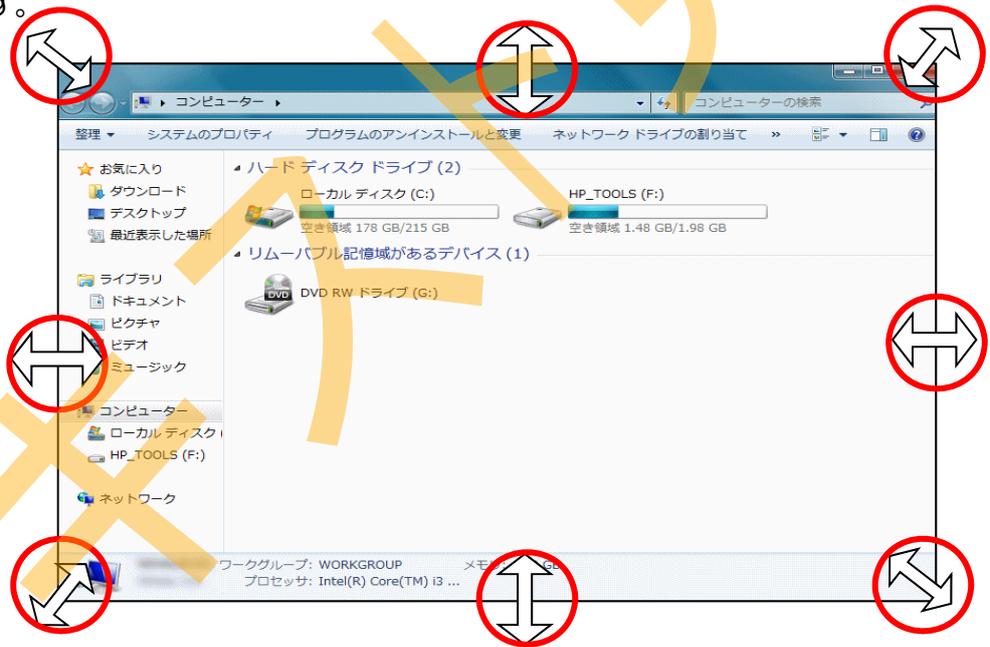


レッスン
3-③

が め ん き ほん そ う さ
画面(ウィンドウ)の基本操作
じ ゆ う が め ん お お か
～自由に画面の大きさを変えてみましょう～

そうさ
操作のちがいについて学びましょう

- ◆ [最大化] [元に戻す] [最小化] ボタンは、それぞれ決まったサイズに拡大したり、縮小したり、元に戻ったりしていましたが、ドラッグのサイズ変更は、自分でサイズを調整することができます。
- ◆ ドラッグする方法
表示された画面(ウィンドウ)の外枠にマウスポインターをかさね合わせると、マウスポインターの形が下の図のようにポイントした位置によって変わるので、矢印の方向にドラッグするとウィンドウのサイズを自由に変更することができます。

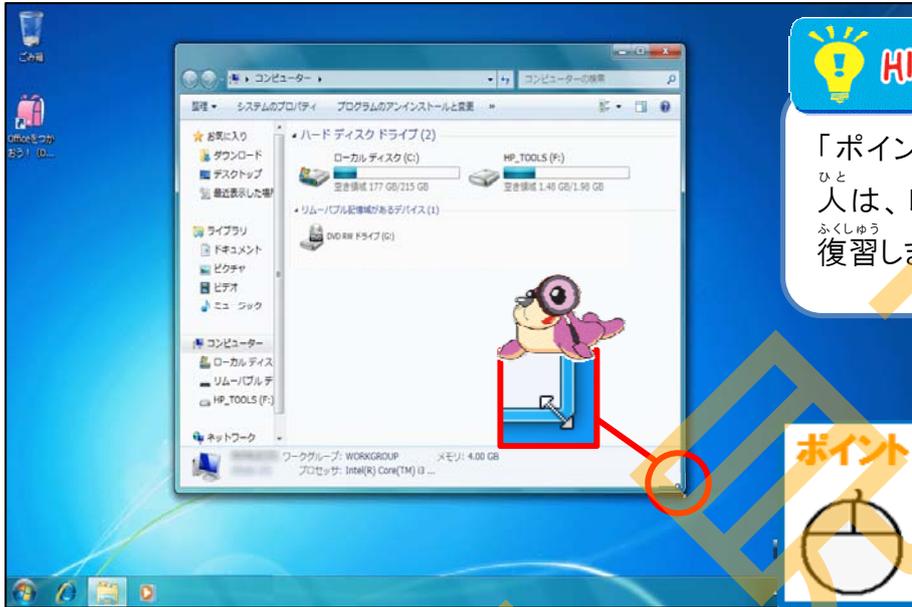


ALERT!!

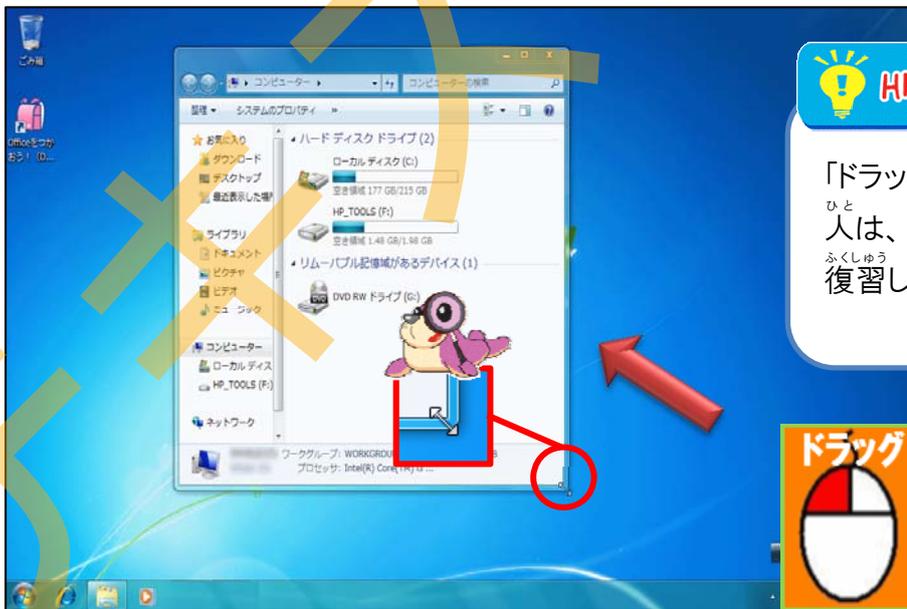
- マウスポインターの矢印の形が上の図のように変わった時にドラッグしましょう。
- (1) 左右の境界線を横矢印方向にドラッグすると、横にサイズが拡大・縮小されます。
 - (2) 上下の境界線を縦矢印方向にドラッグすると、縦にサイズが拡大・縮小されます。
 - (3) 四隅の斜め矢印方向にドラッグすると、縦横均等にサイズが拡大・縮小されます。

そうさ
操作をしてみましょう

1 がめん 画面 (ウィンドウ) の右下の角にポイントしましょう



2 ①の状態、左ボタンを押したまま左ななめ上に向かって、ドラッグしましょう

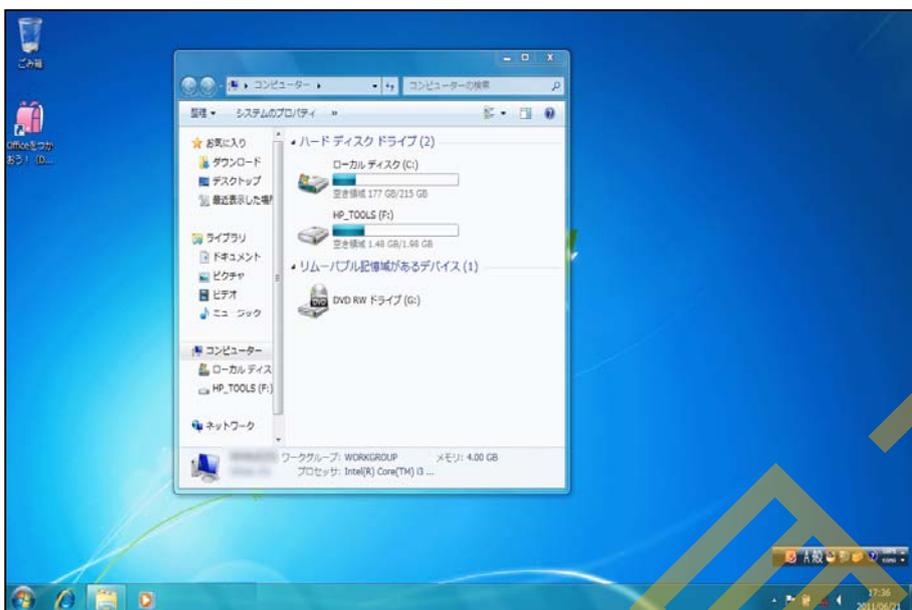


ALERT!!

ドラッグするときの矢印に注意しながら、ドラッグしましょう。
マウスをはなすタイミングにも気をつけましょう。

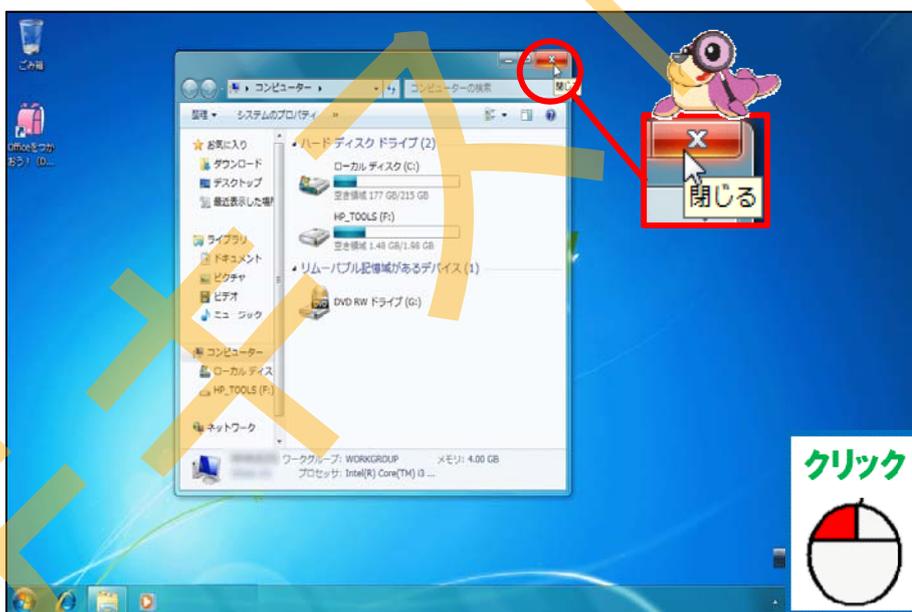
3

がめん (ウィンドウ) のサイズが^{へんこう}変更されたことを^{かくにん}確認しましょう



4

と [閉じる] にポイントし、クリックしましょう



「クリック」がわからない人は、^{ひと}レッスン 2-④を^{ふくしゅう}復習しましょう。



レッスン
4-①

え か
ペイントで絵を描きましょう
き どう
～「ペイント」を起動しましょう～

そうさ
操作をしてみましょう

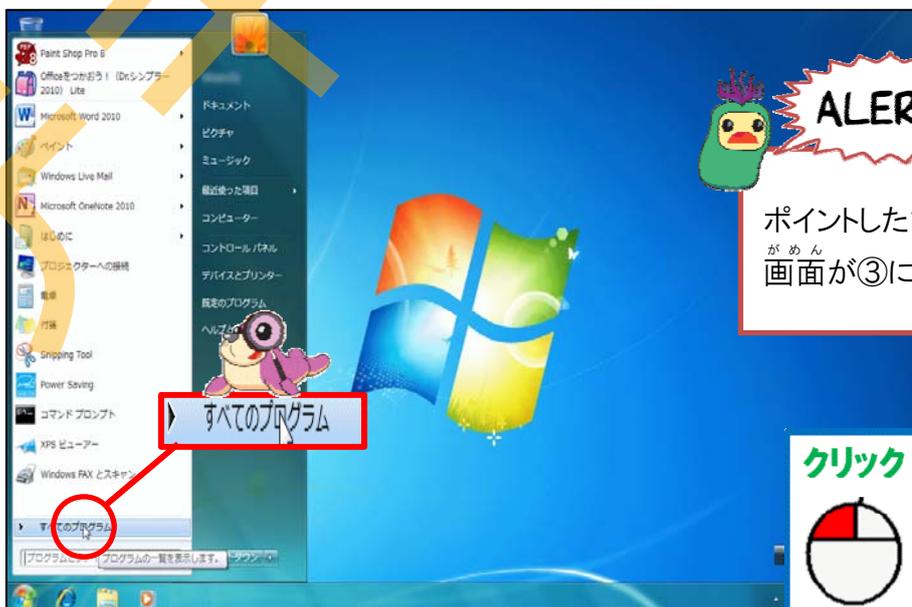
1

[スタートボタン]にポイントし、クリックしましょう



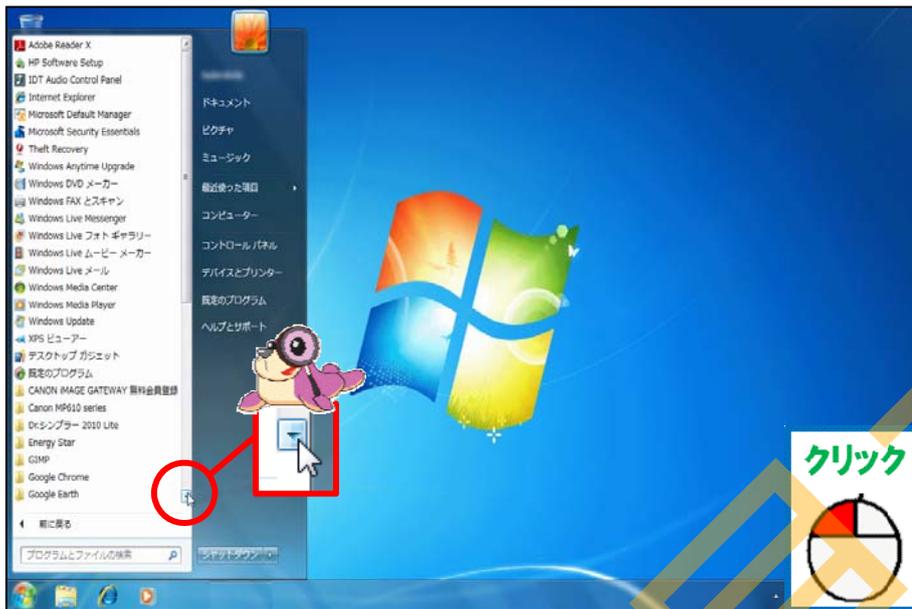
2

[すべてのプログラム]にポイントし、クリックしましょう



3

[アクセサリ]が^{ひょうじ}表示されるまで、をクリックし^{つづ}続けましょう

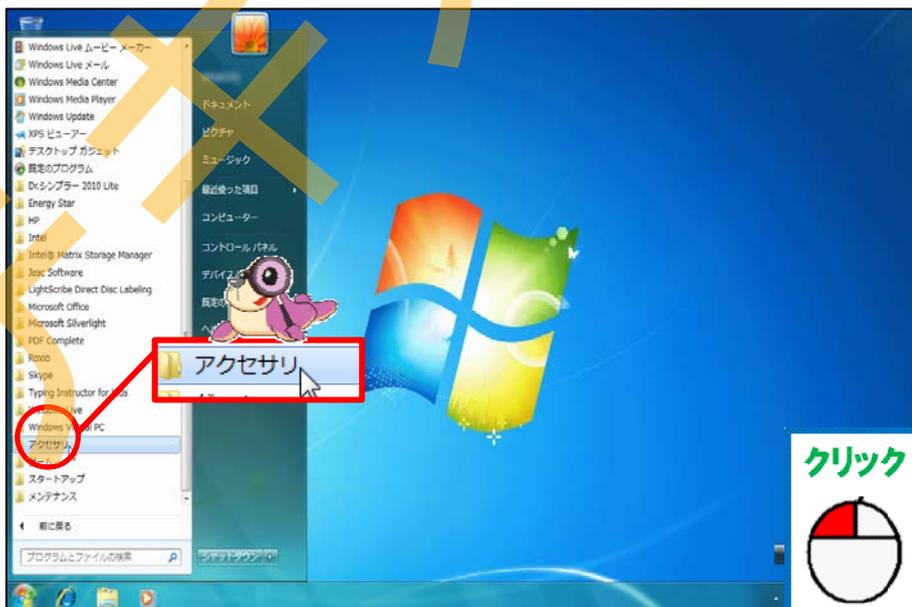


<スクロールをドラッグしても^{おな そうさ}同じ操作>
スクロールにポイントして、^{ひたり}左ボタンを^お押したまま
^{した うご}下に動かしましょう。

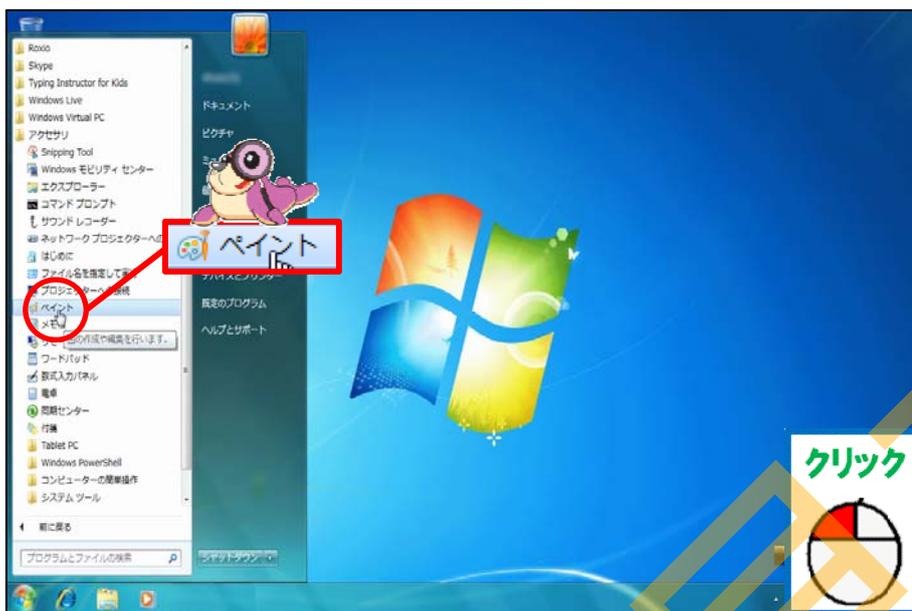


4

[アクセサリ]にポイントし、クリックしましょう

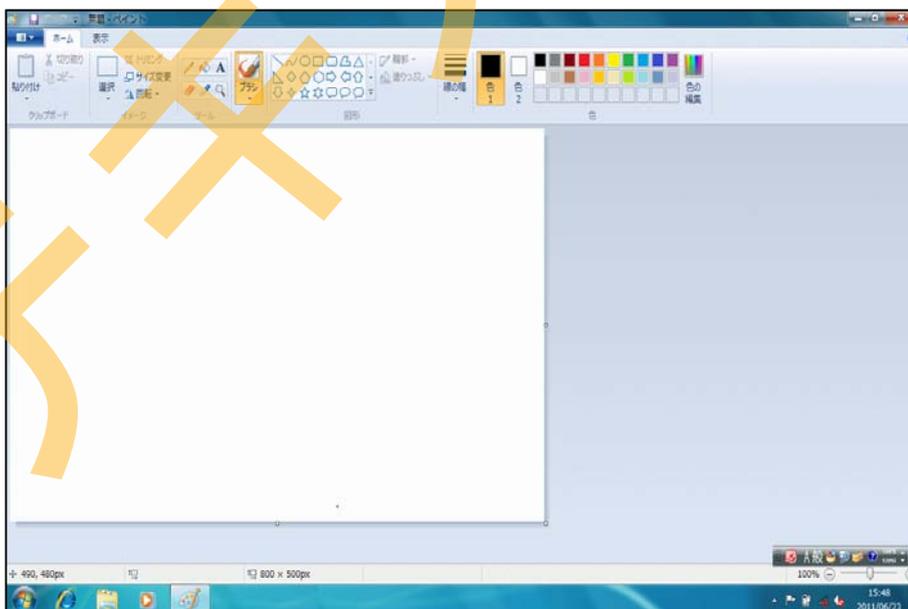


5 [ペイント] にポイントし、クリックしましょう



ペイントは、子供の知育・情操を、パソコンを使いながら、どう引き出して育てられるかということを考えて作られたソフトです。子供やパソコン初心者のパソコン練習に適しています。

6 ^{がめん} ^{かくにん} ペイントの画面を確認しましょう



^{つぎ} ^{そうさ} 次の操作のために、^{がめん} 画面はそのままにしておきましょう



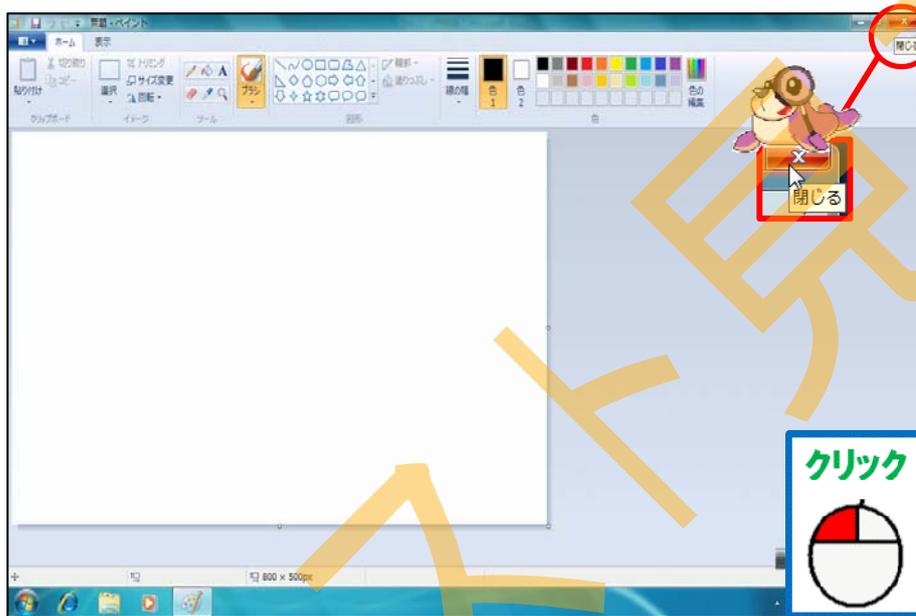
レッスン
4-②

え か
ペイントで絵を描きましょう
しゅうりょう
～「ペイント」を終了しましょう～

そうさ
操作をしてみましょう

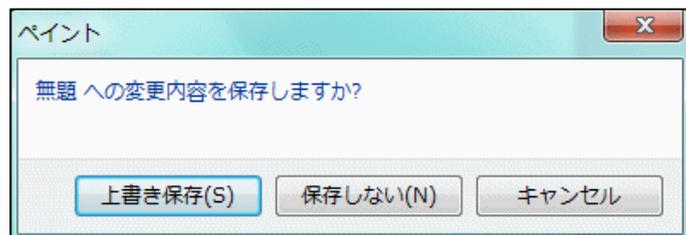
1

と
[閉じる] にポイントし、クリックしましょう



こんなときどうするの？

ペイントの[閉じる]をクリックした後に、下のような画面が表示された場合は、
[保存しない]をクリックしましょう。



わからない人は、レッスン 4-①
を復習しましょう。

そうさ
次の操作のために、ペイントを起動しておきましょう



レッスン
4-③

え か
ペイントで絵を描きましょう
え どうぐ
～お絵かき道具をみてみましょう～

かんじ よ かくにん
リボンの漢字の読みを確認しましょう



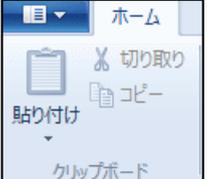
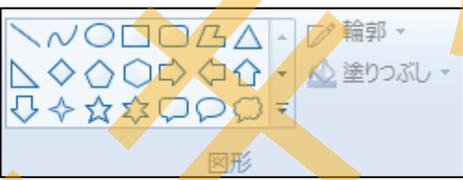
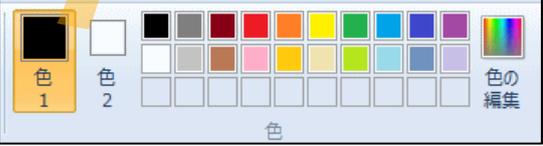
①

②

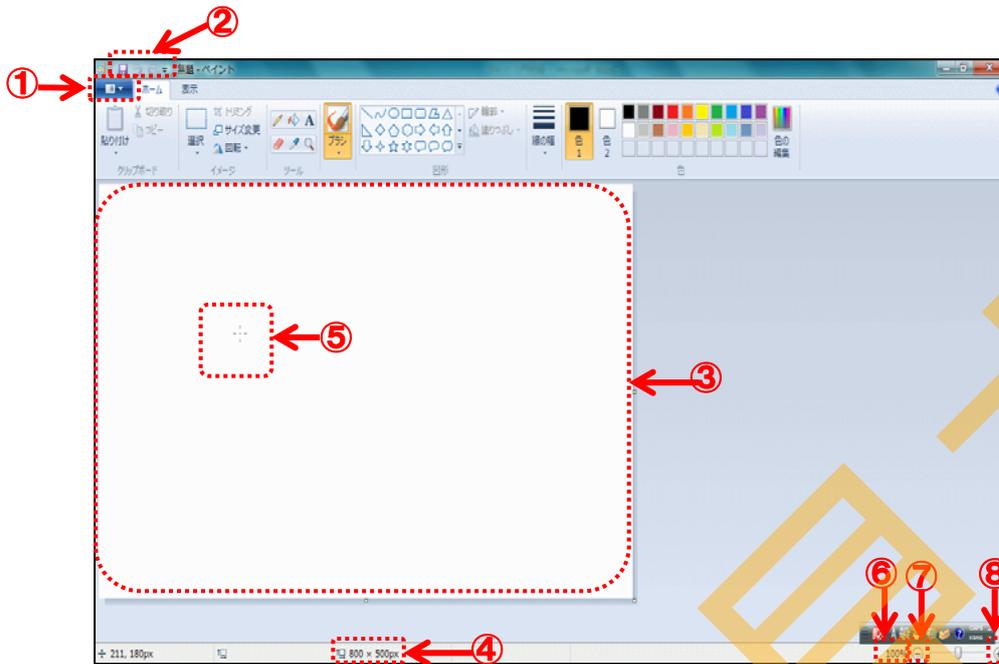
③

④

⑤

①	 ホーム 貼り付け 切り取り コピー クリップボード	 貼り付け (はりつけ)	 切り取り (きりとり)		
②	 表示 選択 トリミング サイズ変更 回転 イメージ	 表示 (ひょうじ)	 選択 (せんたく)	 サイズ変更 (へんこう)	 回転 (かいてん)
③	 図形 輪郭 塗りつぶし	 図形 (ずけい)	 輪郭 (りんかく)	 塗りつぶし (ぬりつぶし)	
④	 線の幅	(せんのはば)			
⑤	 色 色 1 色 2 色の編集	 色 1 色 2 (いろ)	 色の編集 (いろのへんしゅう)		

がめん なまえ
画面の名前をみてみましょう



各 部	な ま え 名 前	やくわり 役 割
①	ペイントボタン	クリックするとファイル操作するコマンドや印刷するコマンドが表示されます。
②	クイックアクセスツールバー	よく使うボタンを登録できます。左から [上書き保存][元に戻すボタン][やり直し] の表示が初期設定です。
③	描画領域	イラストを描く範囲。描画領域右下の口をドラッグするとサイズ変更できます。
④	描画領域のサイズ	描画領域のサイズが表示されます。
⑤	カーソル	イラストが描画する位置やコマンドを実行するのを表します。
⑥	ズームレベル	イラストの表示倍率が表示されます。
⑦	縮小	クリックするごとに表示倍率が縮小されます。
⑧	拡大	クリックするごとに表示倍率が拡大されます。

お絵かきの道具をみましょう

[ツール]グループ

	えんぴつ 鉛筆		ぬ 塗りつぶし		テキスト
	け 消しゴム		いろ 色の選択		かくだいきょう 拡大鏡

[ブラシ]グループ

	ブラシ		カリグラフィ ブラシ1		カリグラフィ ブラシ2
	エアブラシ		ゆさい 油彩ブラシ		クレヨン
	マーカー		えんぴつ 鉛筆 (通常)		すいさい 水彩ブラシ

[図形]グループ

	いろいろな 色々な形の図形が描けます。
--	------------------------

	りんかく 輪郭		ぬ 塗りつぶし
	アウトラインなし		塗りつぶしなし
	単色 (たんしょく)		単色 (たんしょく)
	クレヨン		クレヨン
	マーカー		マーカー
	油彩 (ゆさい)		油彩 (ゆさい)
	鉛筆 (通常) (えんぴつ) (つうじょう)		鉛筆 (通常) (えんぴつ) (つうじょう)
	水彩 (すいさい)		水彩 (すいさい)

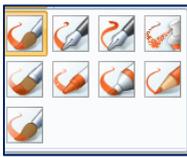
[線の幅]グループ

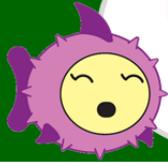
線の幅を変更できます。

[色]グループ

線の色や塗りつぶしの色を変更できます。

え とうく とき つか
お絵かきの道具をどんな時に使うのか、みてみましょう

ボタン	めいしょう 名称	とき つか どんな時に使うの？
	えんぴつ 鉛筆ツール	ほそ ちやくせん きやくせん じゆう か とき つか 細い直線や曲線を自由に描く時に使います。
	ぬ 塗りつぶしツール	がそうぜんたい すけい か え いろ ぬ 画像全体または図形・描いた絵に色を塗りつぶす場合に使います。
	け 消しゴムツール	ぶ ぶんでき か なお とき ぶぶん け 部分的に書き直したい時に、その部分を消すことができます。
	ブラシツール	さまざま がいかん と テクスチャを持つ線を描く場合に使います。ブラシを取りかえることで、自由線や曲線ごとに表現を変えて描くことができます。
	すけい 図形	しかくけい えんけい さんかくけい やじるし つうじょう 四角形やだ円形、三角形、矢印などの通常の図形を描く時、ハートやいなすま、ふきだしといった人目を引きたい時に使います。
	ちやくせん 直線ツール	ちやくせん か とき つか せん ふと しゆるい 直線を描く時に使います。線の太さと種類を選択できます。
	きやくせん 曲線ツール	なめらかな 曲線を描く時に使います。
	たかくけい 多角形ツール	にんい かず へん どのじ すけい さくせい 任意の数の辺のある独自の図形を作成する場合に使います。
	カラーボックス	カラーパレットから色を選択するのは、色1と色2も同じです。どのように使うのかは、ペイントで何をするかによります。 <ul style="list-style-type: none"> ★ 色1（前景色）選択した色は、鉛筆やブラシで描く線や図形の輪郭に使われます。 ★ 色2（背景色）選択した色は、消しゴムと図形の塗りつぶしに使われます。



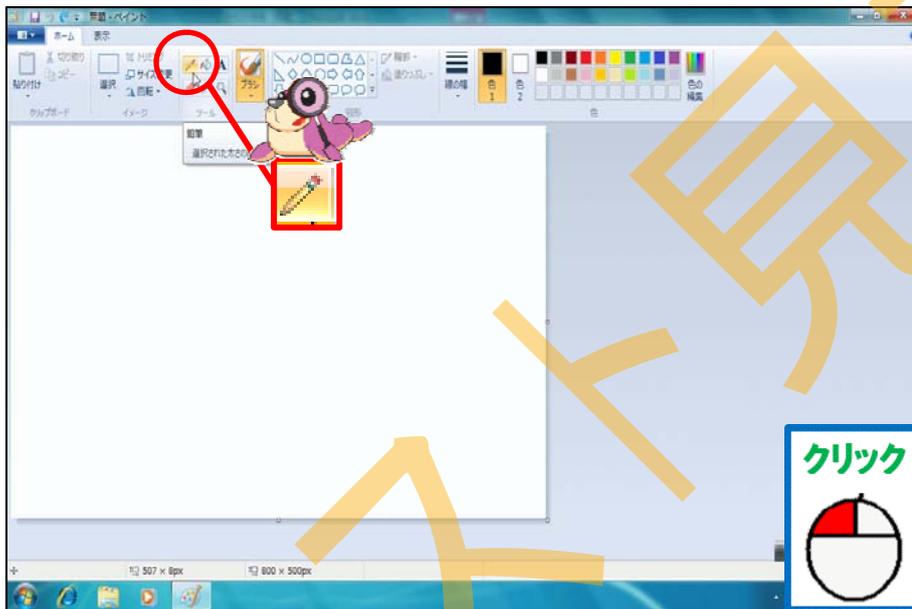
レッスン
4-④

え か
ペイントで絵を描きましょう
えんぴつ せん か
～鉛筆で線を描いてみましょう～

そうさ
操作をしてみましょう

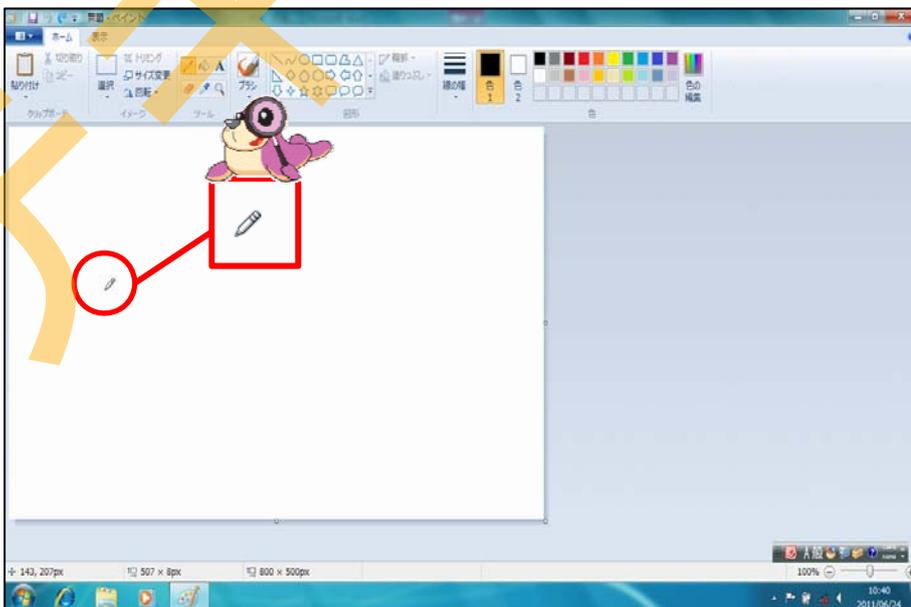
1

えんぴつ
[鉛筆] にポイントし、クリックしましょう



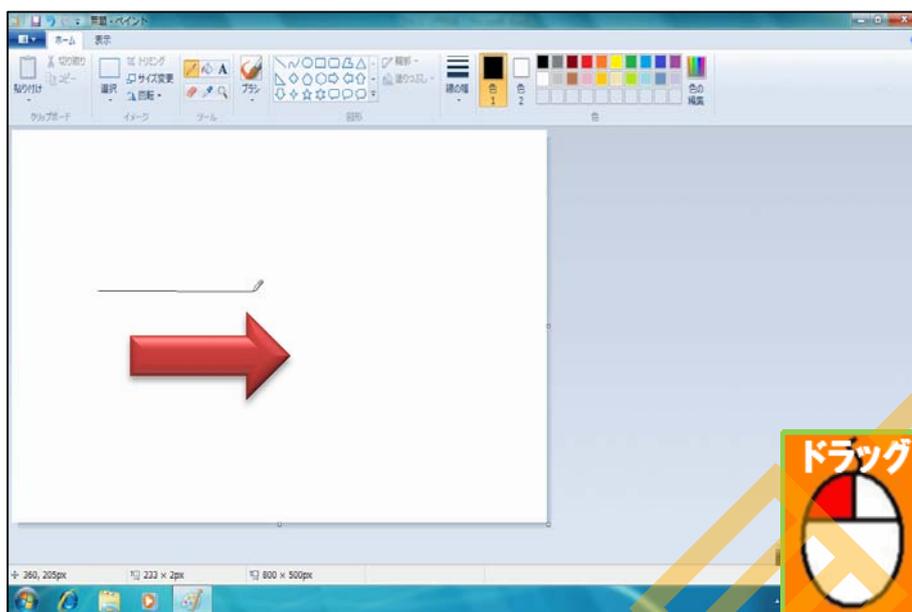
2

かみ うえ
紙の上にマウスポインターを動かして、鉛筆に変わっていることを確認しましょう



3

マウスの左ボタンを押したままの状態^{ひだり お しょうたい}で、線を引きましょ^{せん ひ}う

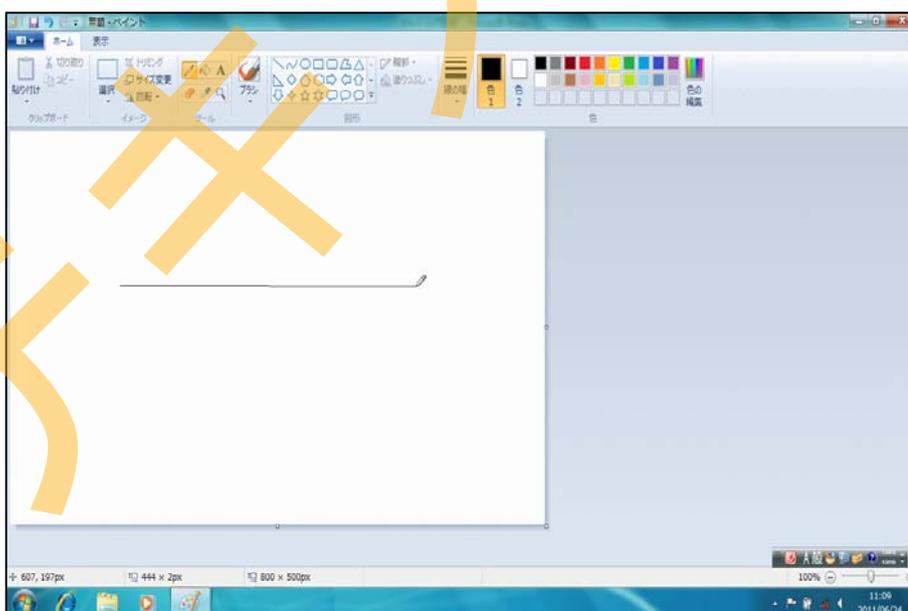


ALERT!!

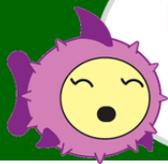
線^{せん}を引^ひいている途中^{とちゆう}で、マウスをはなすと線^{せん}が切^きれてしまうので、マウスをはなすタイミン^きグに気^きをつけましょ^うう。

4

線^{せん}が引^ひけたことを確認^{かくにん}しましょ^うう



次^{つき}の操作^{そうさ}のために、画面^{がめん}は閉^とじずにそのままにしておきましょ^うう



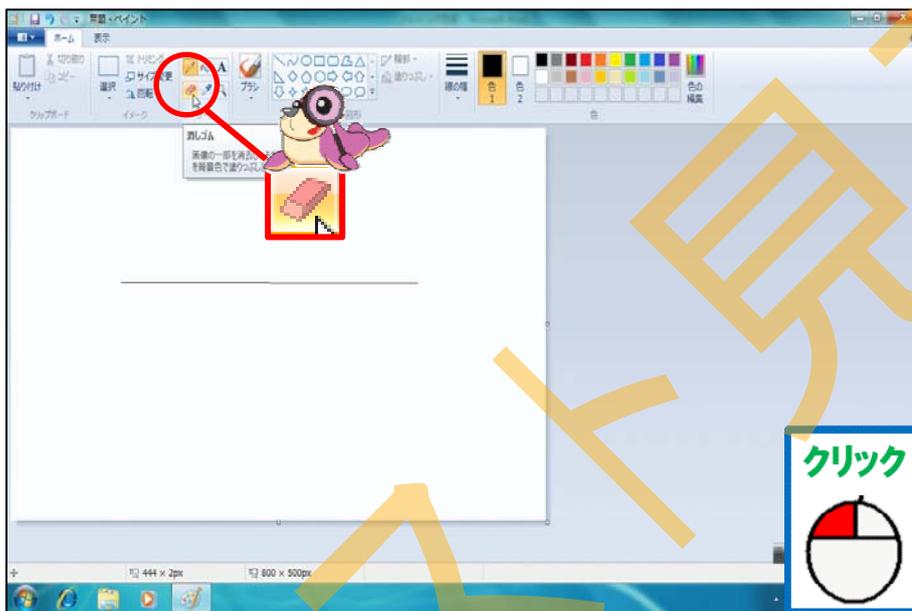
レッスン
4-⑤

え か
ペイントで絵を描きましょう
け け
～消しゴムで消してみよう～

そうさ
操作をしてみましょう

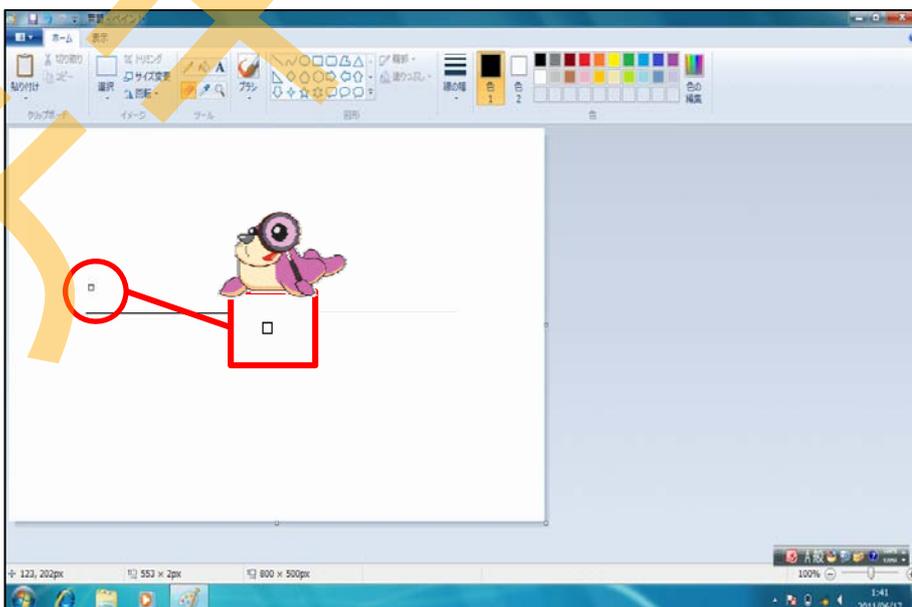
1

け
[消しゴム] にポイントし、クリックしましょう



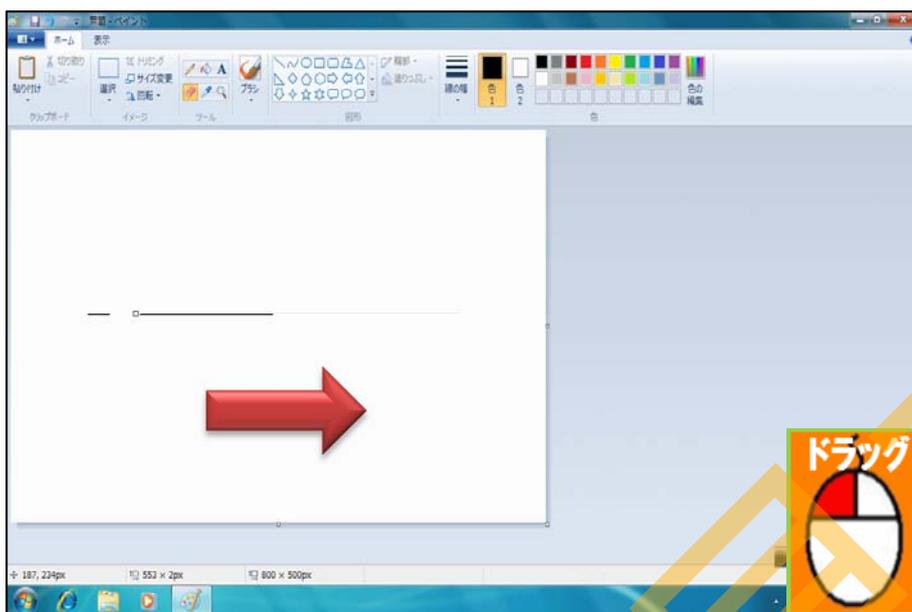
2

かみ うえ
紙の上にマウスポインターを動かして、消しゴムに変わっていることを確認しましょう
うご け か かくにん



3

マウスの左ボタンを押したままの状態^{ひだり お しょうたい}で、線を消しましょう^{せん け}

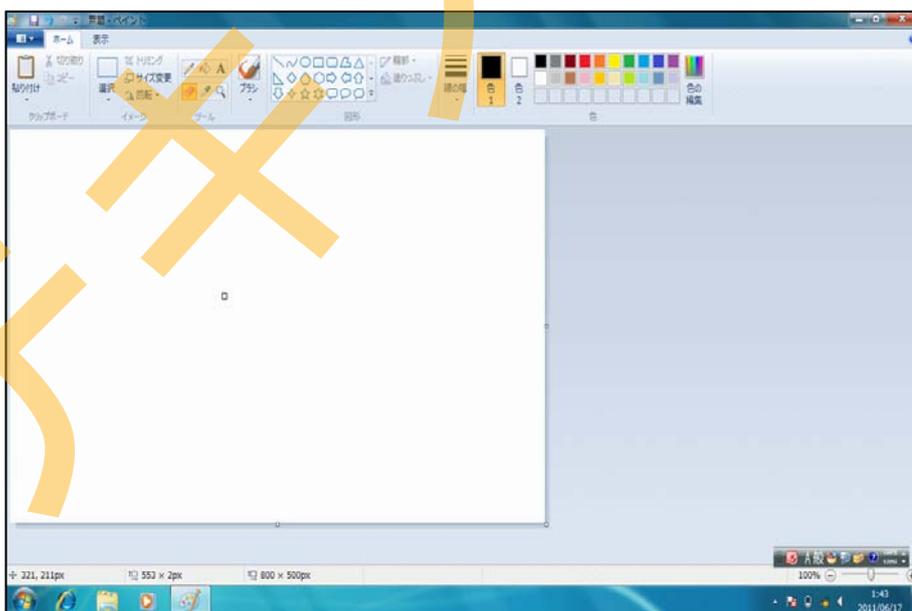


ALERT!!

線^{せん}がうまく消える^きように、マウス^{うご}を動か^{うご}きましょう。

4

線^{せん}が消えた^きことを確認^{かくにん}しましょう



次^{つき}の操作^{そうさ}のために、画面^{がめん}は閉じ^とずにそのままにしておきましょう



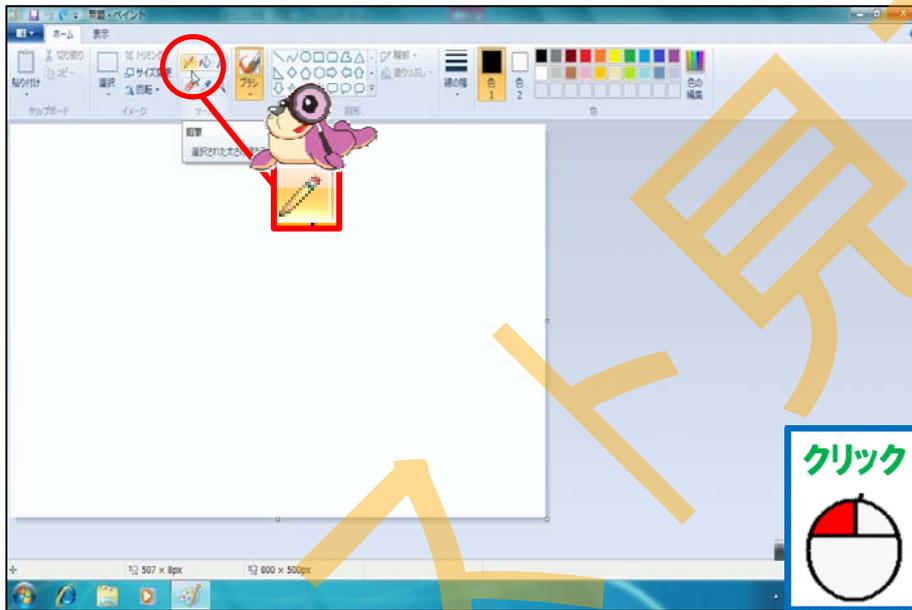
レッスン
4-⑥

え か
ペイントで絵を描きましょう
えんぴつ ふと いろ か じぶん なまえ
～鉛筆の太さや色を変えて、自分の名前を
か
書きましょう～

そうさ
操作をしてみましょう

1

えんぴつ
[鉛筆] にポイントし、クリックしましょう



2

せん
[線の幅] にポイントし、クリックしましょう

